

---

**第5次上富田町総合計画（後期）策定  
に関する住民アンケート調査  
結果報告書**

---

**令和8年1月  
上富田町**



## 目 次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の概要	3
3. 回収状況	3
4. 報告書の見方	3
II 調査の結果	5
1. あなたご自身について	7
2. 自分らしい生き方について伺います。	18
(参考) 地域幸福度 (Well-Being) 指標	22
3. 町の住みやすさについて	30
4. 上富田町のこれまでのまちづくりについて	40
5. 新しいまちづくりの課題や対応策について	46
《人口減少社会・少子高齢化について》	46
《生活基盤の整備について》	47
《防災・防犯・交通安全について》	53
《人権について》	56
《行財政改革について》	57
6. 今後の上富田町について	59
《SDGs について》	59



# I 調査の概要



## 1. 調査の目的

本町では、令和3年3月に策定した「第5次上富田町総合計画」に基づき、「明るく豊かで元気なひとづくり、まちづくり～知恵と創造の力を合わせる協働のまちづくり～」の将来像実現を目指して、まちづくりを進めておりますが、令和7年度（2025年度）末で計画期間（前期）の5年間で終了することとなります。

本調査は、計画にあるP D C Aサイクルによる進行管理を行い、前期期間終了年度に見直し、令和8年度（2026年度）以降の本町の新たなまちづくりの方向性を示す長期的な計画として、「第5次上富田町総合計画（後期）」の策定にあたっての基礎資料とするために実施したものです。

## 2. 調査の概要

- 調査地域：町内全域
- 調査対象者：町内在住の18歳以上の方のうち、2,000人を無作為抽出
- 調査期間：令和7年8月27日（水）～令和7年9月24日（水）
- 調査方法：郵送による配布・回収およびWeb回答

## 3. 回収状況

配布数	有効回収数	有効回収率	（うちWeb回答）
2,000票	644票	32.2%	122票（18.9%）

## 4. 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 本文、図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n（number of case）」は、集計対象となった回答者数（あるいは回答者を限定する設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 前回、前々回との比較とは、令和元年11月に実施した調査結果を前回、前々回は、前期の調査報告書で用いた前回比較を利用しています。
- 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部省略している場合があります。



## Ⅱ 調査の結果



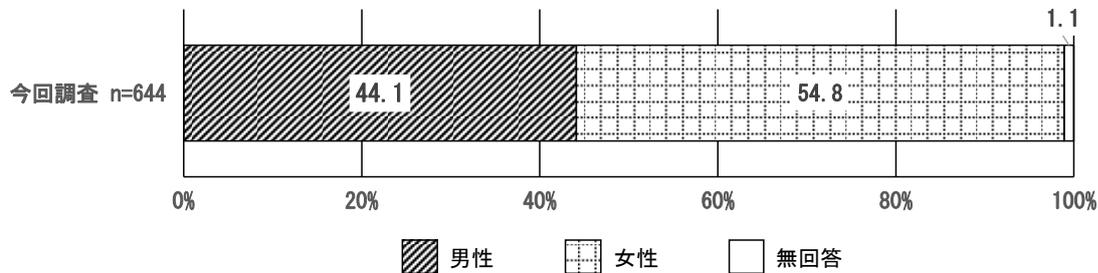
# 1. あなたご自身について

問 1

あなたの性別は。(○は1つ)

※性別の選択に違和感のある方は、回答頂かなくても結構です。

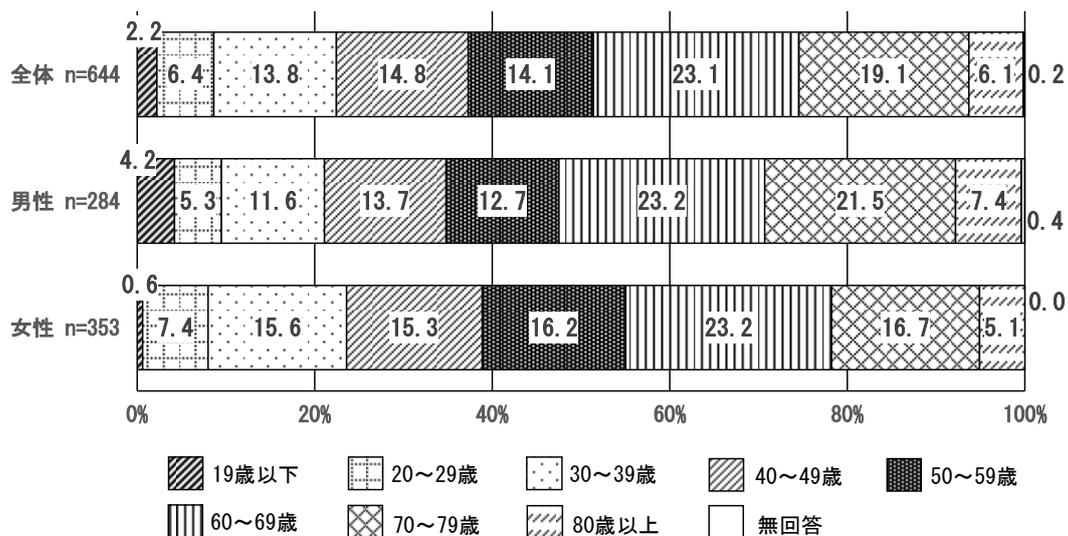
- 回答者の性別は、「女性」が54.8%と最も多く、次いで「男性」(44.1%)、「無回答」(1.1%)となっています。



問 2

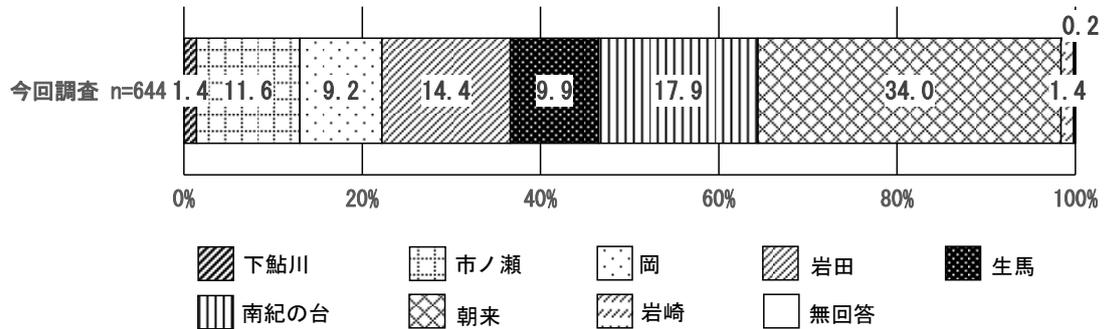
あなたの年齢は。(○は1つ)

- 回答者の年齢は、「60～69歳」が23.1%と最も多く、次いで「70～79歳」(19.1%)、「40～49歳」(14.8%)、「50～59歳」(14.1%)と続いています。
- 性別に見ると、男女ともに「60～69歳」が最も多くなっています。



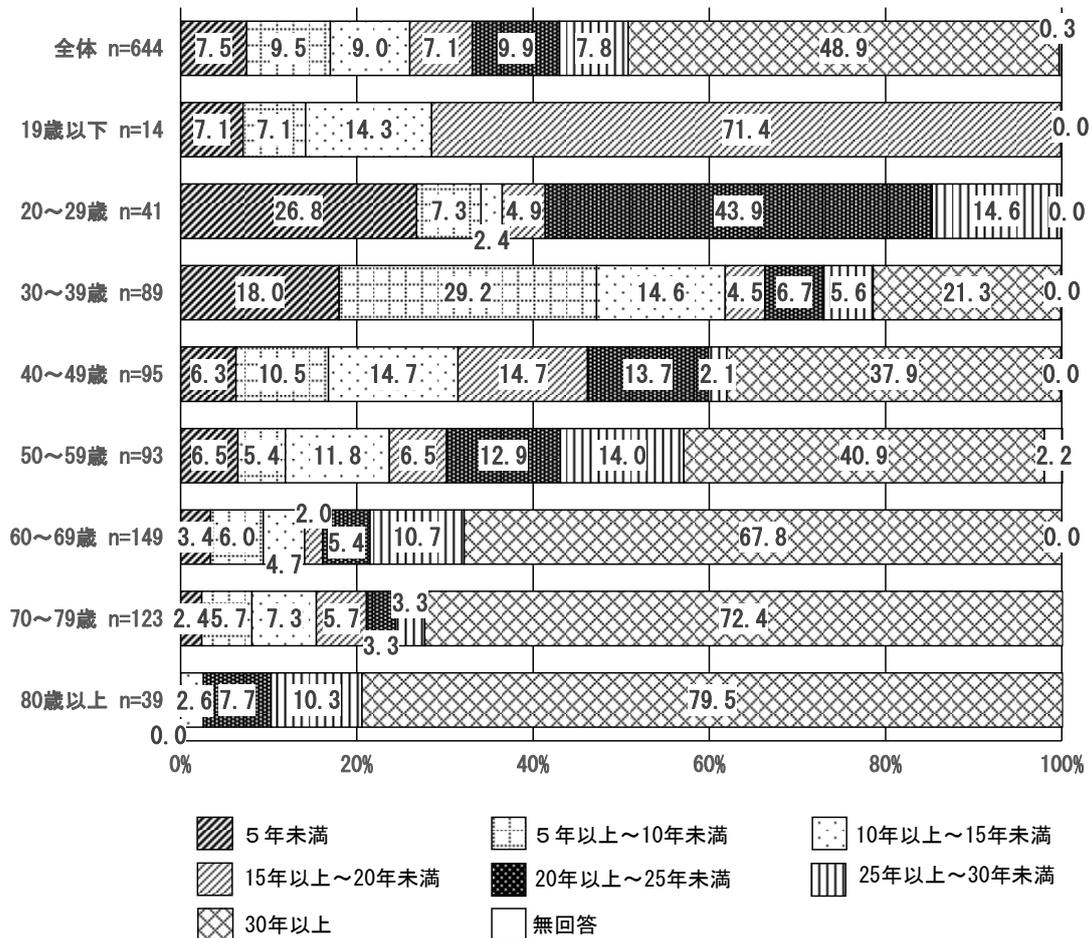
**問3** あなたが現在、お住まいの地域はどちらですか。（〇は1つ）

- 現在の居住地は、「朝来」が34.0%と最も多く、次いで「南紀の台」（17.9%）、「岩田」（14.4%）、「市ノ瀬」（11.6%）、「岡」（9.2%）、「生馬」（9.9%）、「岡」（9.2%）と続いています。



**問4** あなたは上富田町に住んで何年（通算）ですか。（〇は1つ）

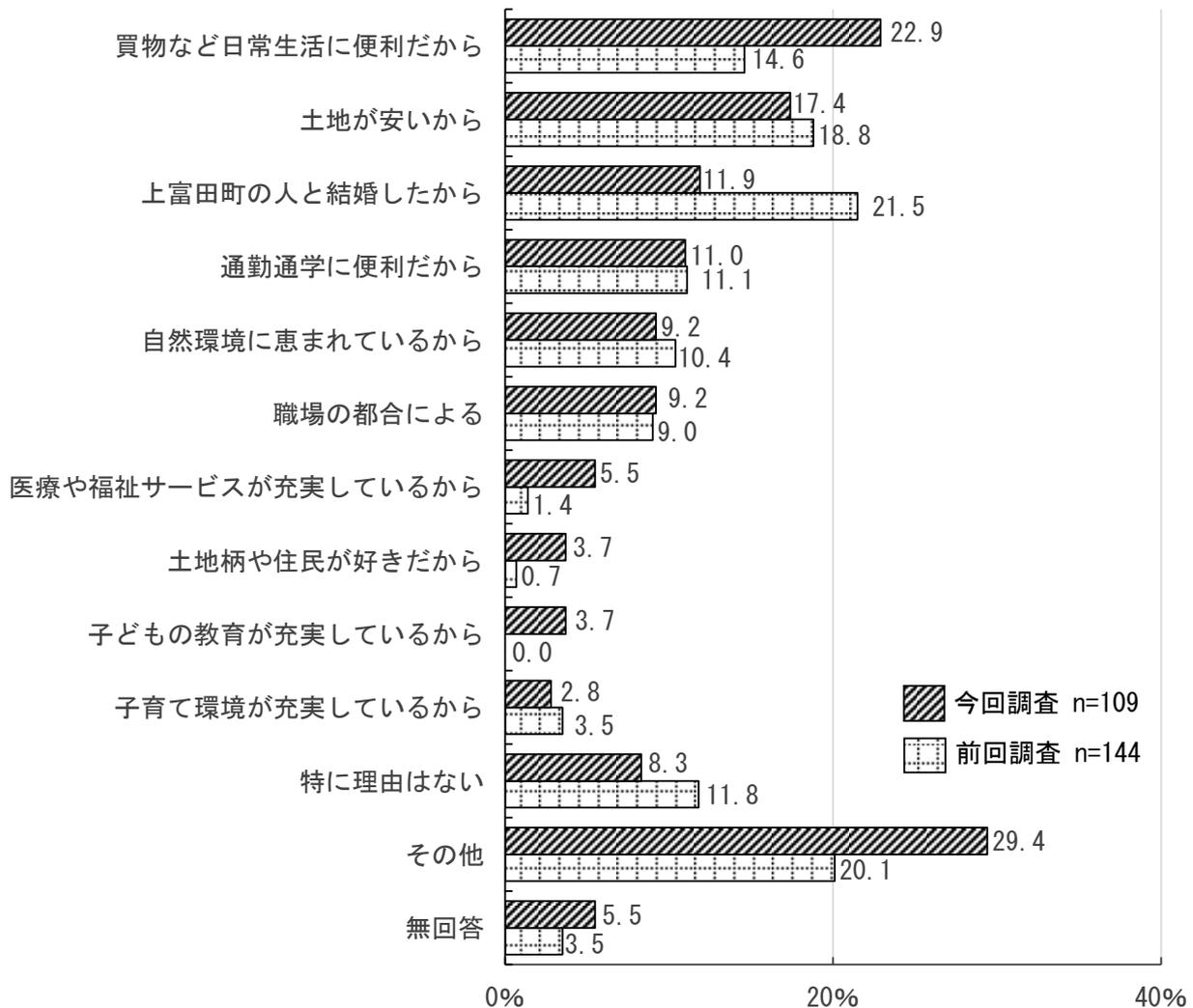
- 通算の居住年数は、「30年以上」が48.9%と最も多くなっています。
- 年齢別に見ると、20～29歳では「20年以上～25年未満（43.9%）」と30～39歳では「5年以上～10年未満」（29.2%）の占める割合が高く、高齢になるにつれて、「30年以上」の占める割合が高くなってきています。



問4-1

【問4で「1. 5年未満」、「2. 5年以上～10年未満」を選択した方にうかがいます】  
 あなたが、上富田町に住み始めた理由は何ですか。（〇は2つまで）

- 上富田町に住み始めた理由は、「その他」（29.4%）が最も多く、次いで「買物など日常生活に便利だから」（22.9%）、「土地が安いから」（17.4%）、「上富田町の人と結婚したから」（11.9%）と続きます。「その他」には、「津波対策としての高台移転」、「故郷・親の地元だから」、「親の介護・実家管理・相続のため」といった意見が見られました。
- 過去調査と比べると、「上富田町の人と結婚したから」が大きく減少し、「その他」や「買物など日常生活に便利だから」が増加しています。それ以外については、ほぼ横ばいで推移しています。

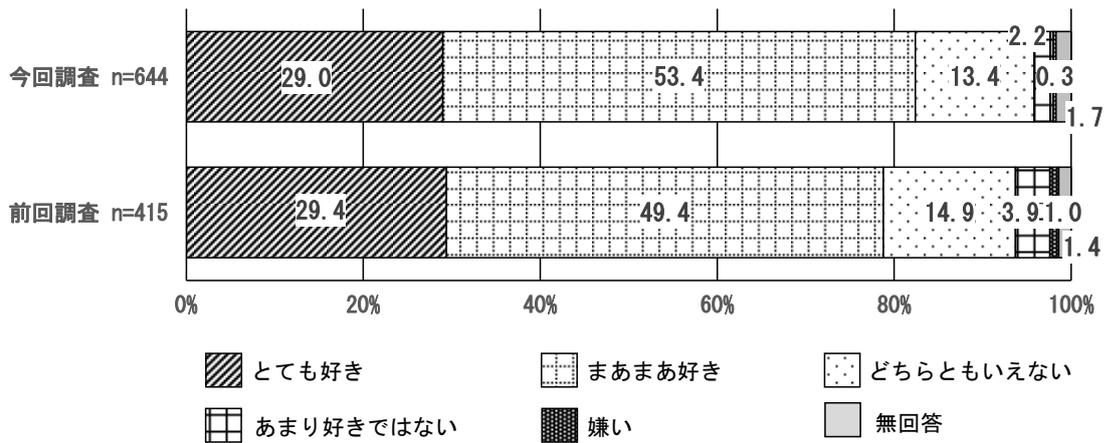


(\* その他：津波対策としての高台移転、故郷・親の地元だから、親の介護・実家管理・相続のため

問5 あなたは、上富田町のことが好きですか。（〇は1つ）

- 本町の好感度は、「まあまあ好き」が53.4%と最も多く、次いで「とても好き」（29.0%）、「どちらともいえない」（13.4%）と続いています。
- 過去調査と比べると、『好き』と答えた方は、今回調査が82.4%、過去調査が78.8%と3.6%増加しています。
- 性別に見ると、男女ともに「まあまあ好き」が最も多くなっており、『好き』は男性が81.7%、女性が83.5%となり、女性の方が高くなっています。
- 年齢別に見ると、各年齢層ともに「まあまあ好き」が最も多くなっており、40～49歳で60%と最も高くなっています。

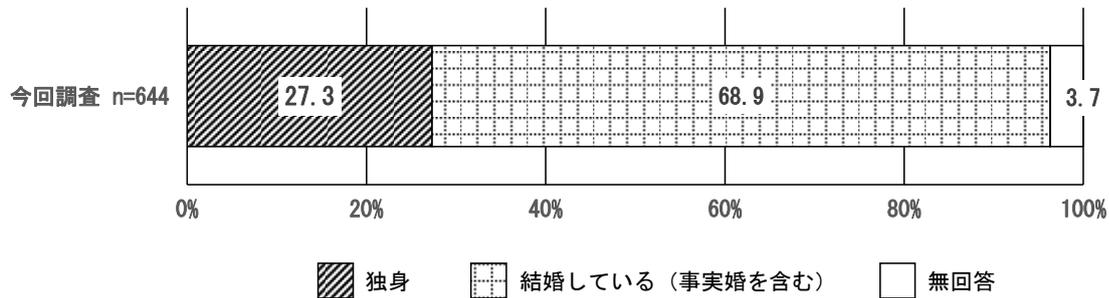
※『好き』は「とても好き」と「まあまあ好き」を足し合わせたもの



		n数	とても好き	まあまあ好き	どちらともいえない	あまり好きではない	嫌い	無回答
全体		644	187	344	86	14	2	11
		100.0%	29.0%	53.4%	13.4%	2.2%	0.3%	1.7%
性別	男性	284	81	151	41	4	2	5
		100.0%	28.5%	53.2%	14.4%	1.4%	0.7%	1.8%
性別	女性	353	105	190	45	7	0	6
		100.0%	29.7%	53.8%	12.7%	2.0%	0.0%	1.7%
年齢	19歳以下	14	6	6	2	0	0	0
		100.0%	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	41	13	22	4	0	0	2
		100.0%	31.7%	53.7%	9.8%	0.0%	0.0%	4.9%
	30～39歳	89	21	51	10	3	0	4
		100.0%	23.6%	57.3%	11.2%	3.4%	0.0%	4.5%
	40～49歳	95	28	57	7	2	0	1
		100.0%	29.5%	60.0%	7.4%	2.1%	0.0%	1.1%
	50～59歳	93	29	47	14	1	1	1
		100.0%	31.2%	50.5%	15.1%	1.1%	1.1%	1.1%
年齢	60～69歳	149	45	72	24	4	1	3
		100.0%	30.2%	48.3%	16.1%	2.7%	0.7%	2.0%
年齢	70～79歳	123	33	68	18	4	0	0
		100.0%	26.8%	55.3%	14.6%	3.3%	0.0%	0.0%
年齢	80歳以上	39	11	21	7	0	0	0
		100.0%	28.2%	53.8%	17.9%	0.0%	0.0%	0.0%

**問6** あなたは、現在、結婚していますか。（〇は1つ）

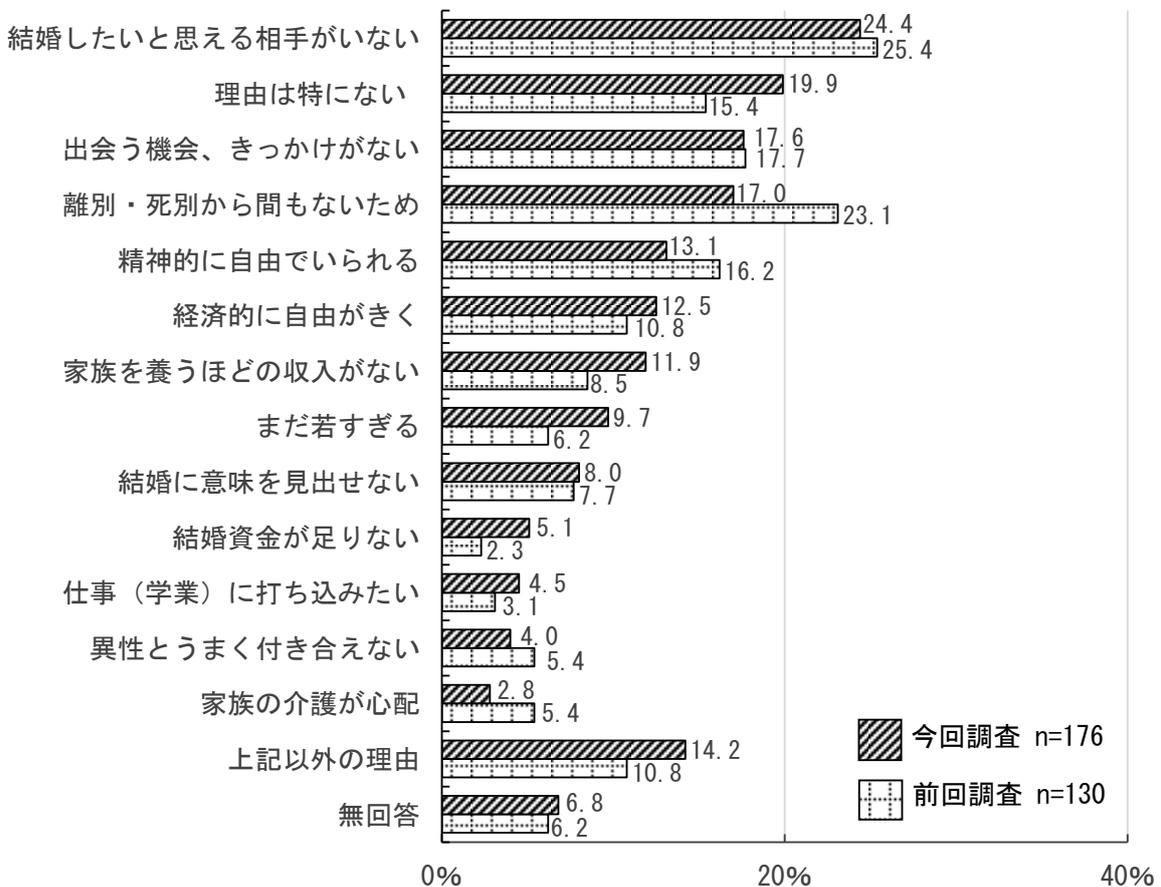
- 現在の結婚有無は、「結婚している（事実婚を含む）」が68.9%と最も多く、次いで「独身」（27.3%）、「無回答」（3.7%）となっています。



**問6-1** 【問6で「1. 独身」を選択した方にうかがいます】  
あなたが、現在結婚していない理由は何ですか。（当てはまるものすべてに〇）

- 現在結婚していない理由は、「結婚したいと思える相手がない」が24.4%と最も多く、次いで「理由は特にない」（19.9%）、「出会う機会、きっかけがない」（17.6%）、「離別・死別から間もないため」（17.0%）と続いています。
- 過去調査と比べると、「理由は特にない」が4.5%増加し、「離別・死別から間もないため」が6.1%減少しています。

※過去調査：平成27年度「地方創生（まち・ひと・しごと創生）に関するアンケート」は年齢15歳以上の町民を対象としており回答者属性が異なります。また、「離別・死別から間もないため」の選択肢はありません。

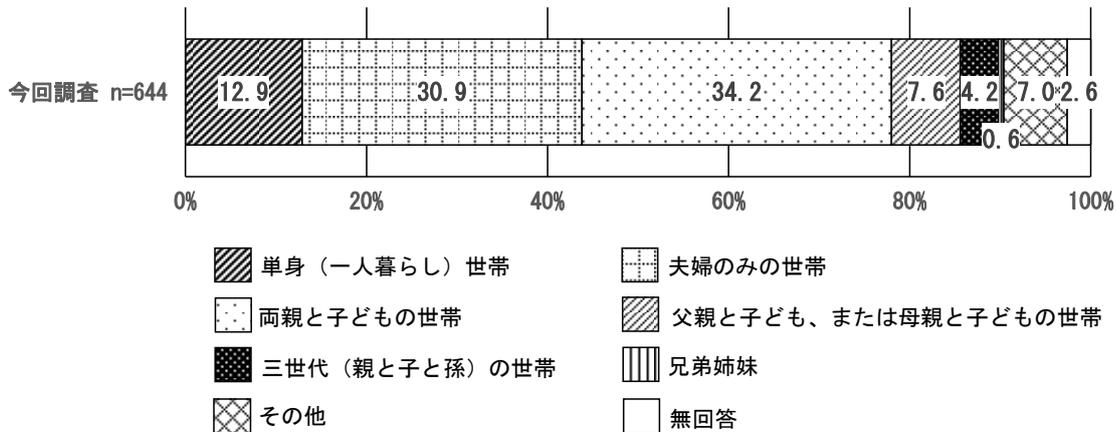


(\*）上記以外の理由：死別、離婚、学生だから（若いから）、健康上の理由

問7

あなたの家族構成は、次のどれですか。(○は1つ)あなたを含む家族の人数についても、数字をご記入ください。

- 家族構成は、「両親と子どもの世帯」が34.2%と最も多く、次いで「夫婦のみの世帯」(30.9%)、「単身(一人暮らし)」(12.9%)と続いています。



(\*) その他：親と子の二人暮らし等

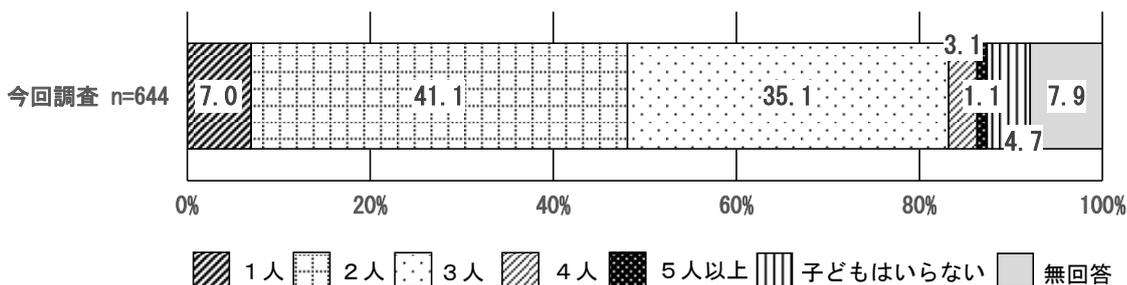
家族構成	n数	家族の人数 (平均値)
両親と子どもの世帯	211	3.9人
父親と子ども、または母親と子どもの世帯	46	2.4人
三世代(親と子と孫)	27	4.0人
その他	31	2.8人

※家族の人数は回答があったものの平均

問8

理想的な子どもの数は何人ですか。(現在いるお子さんの人数も含む)(○は1つ)

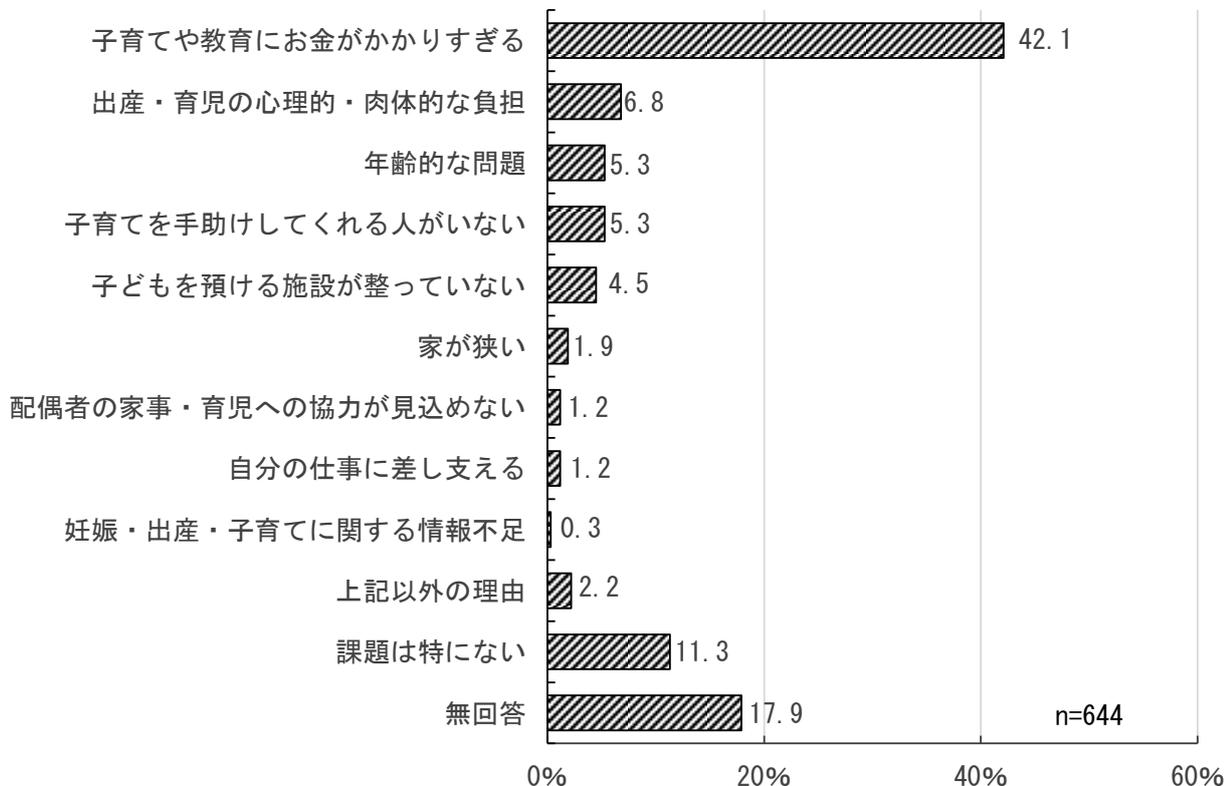
- 理想的な子どもの数は、「2人」が41.1%と最も多く、次いで「3人」(35.1%)、「無回答」(7.9%)と続いています。



問9

理想的な子どもの数を実現するために、課題となること（なりそうなこと）は何ですか。（〇は1つ）

- 理想的な子どもの数を実現するために、課題となること（なりそうなこと）は、「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が42.1%と最も多くなっています。

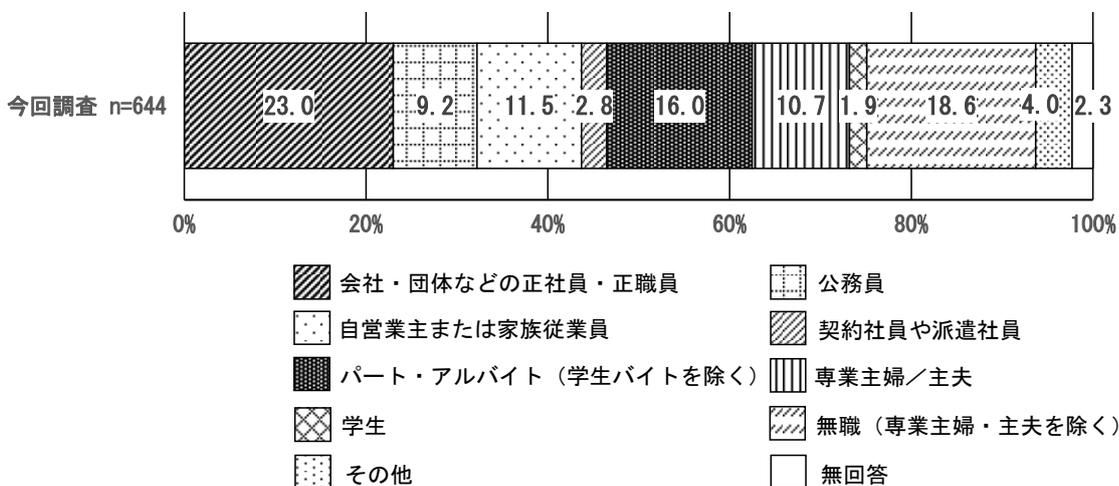


(\*) 上記以外の理由：女性に期待しすぎる社会、子育てに対するマイナスイメージがある等

問10

あなたの職業は何ですか。（〇は1つ）

- 職業は、「会社・団体などの正社員・正職員」が23.0%と最も多く、次いで「無職（専業主婦／主夫を除く）」（18.6%）、「パート・アルバイト（学生バイトを除く）」（16.0%）、と続いています。

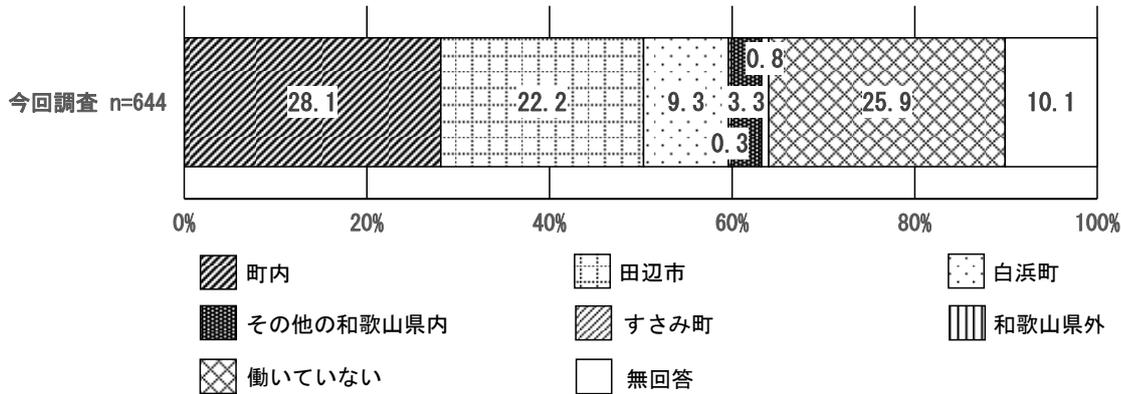


(\*) その他：農業、年金生活、会社役員等

問11

あなたは現在、どこで働いていますか（就労形態は問いません）。（○は1つ）

- 現在の就労地は、「町内」が28.1%と最も多く、次いで「働いていない」（25.9%）、「田辺市」（22.2%）と続いています。



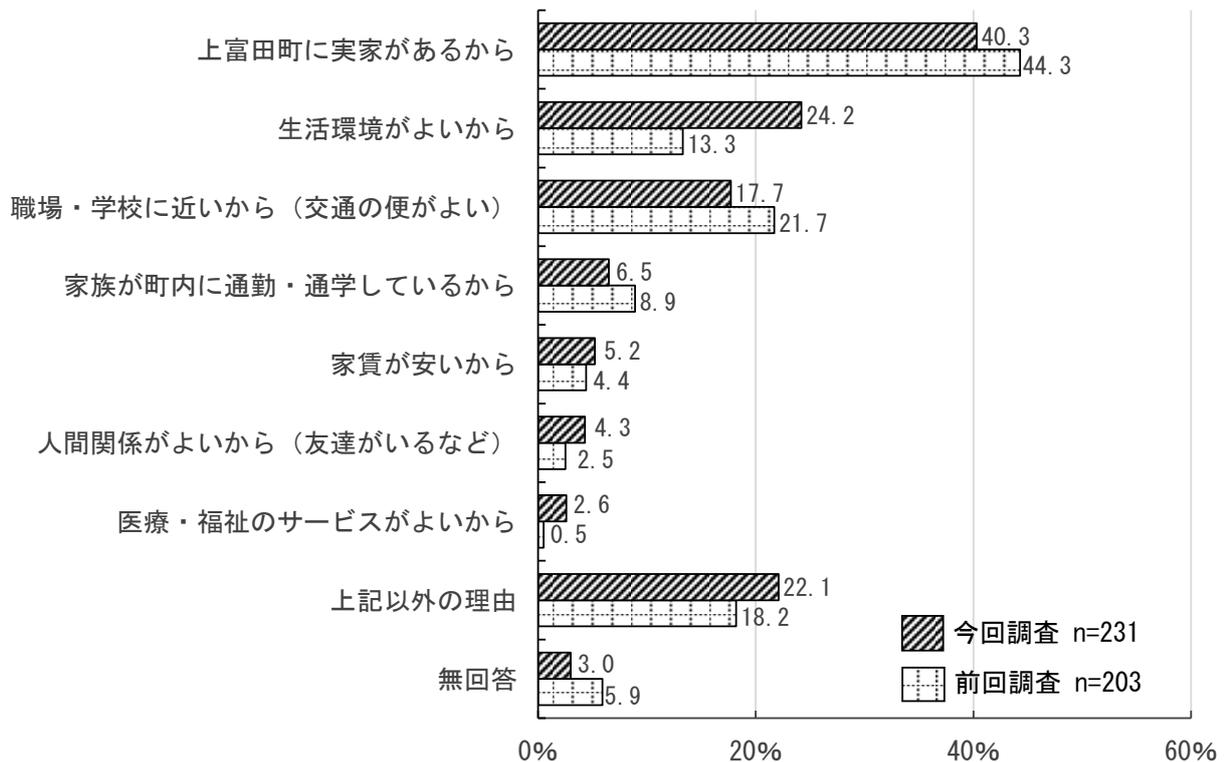
(\*) その他の和歌山県内：和歌山市、印南町、新宮市等  
和歌山県外：東京都、千葉県等

問11-1

【現在、町外で働いている方（問11で「2. 田辺市」～「6. 和歌山県外」を選択した方）にうかがいます】

通勤先と異なる場所に住んでいる理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

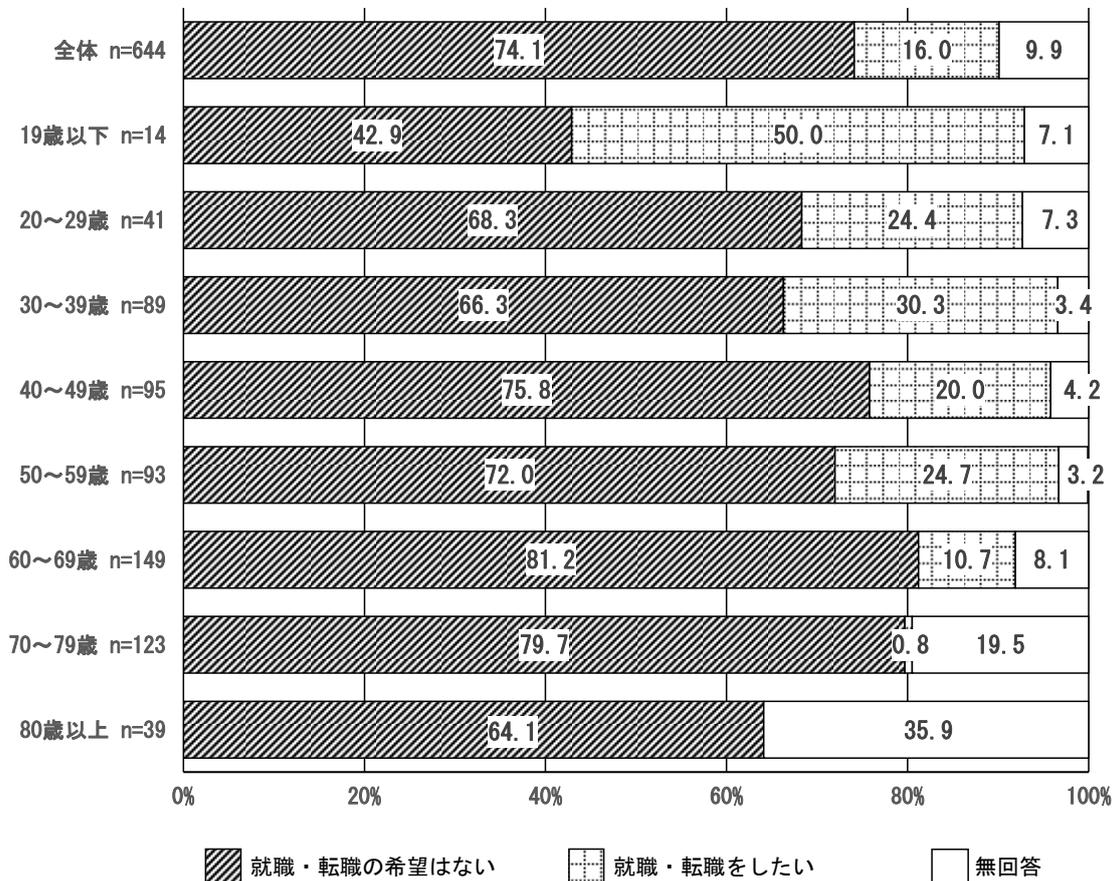
- 通勤先と異なる場所に住んでいる理由は、「上富田町に実家があるから」が40.3%と最も多く、次いで「生活環境がよいから」（24.2%）、「上記以外の理由」（22.1%）、「職場・学校に近いから（交通の便がよい）」（17.7%）と続いています。
- 過去調査と比べると、「生活環境がよいから」が10.9%増加し、「上富田町に実家があるから」と「職場・学校に近いから（交通の便がよい）」がともに4.0%減少しています。



(\*) 上記以外の理由：物件を購入した場所が上富田町だった、配偶者の実家が上富田町だった、転勤のため等

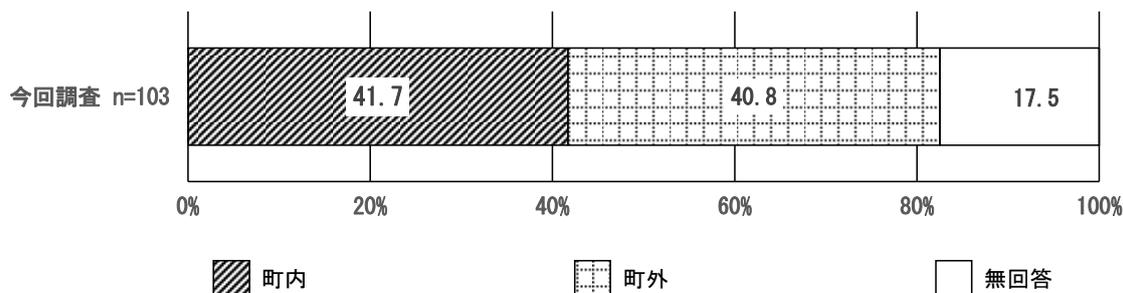
**問12** あなたは今後、新たに就職、または転職の希望がありますか。(○は1つ)

- 今後の就職・転職希望は、「就職・転職の希望はない」が74.1%と最も多く、次いで「就職・転職をしたい」(16.0%)、「無回答」(9.9%)と続いています。
- 年齢別に見ると、19歳以下は50.0%と「就職・転職をしたい」の占める割合が高く、30～39歳(30.3%)、50～59歳(24.7%)、20～29歳(24.4%)となっています。



**問12付問** 【問12で「2. 就職・転職をしたい」を選択した方にうかがいます】  
勤務地の希望 (○は1つ)

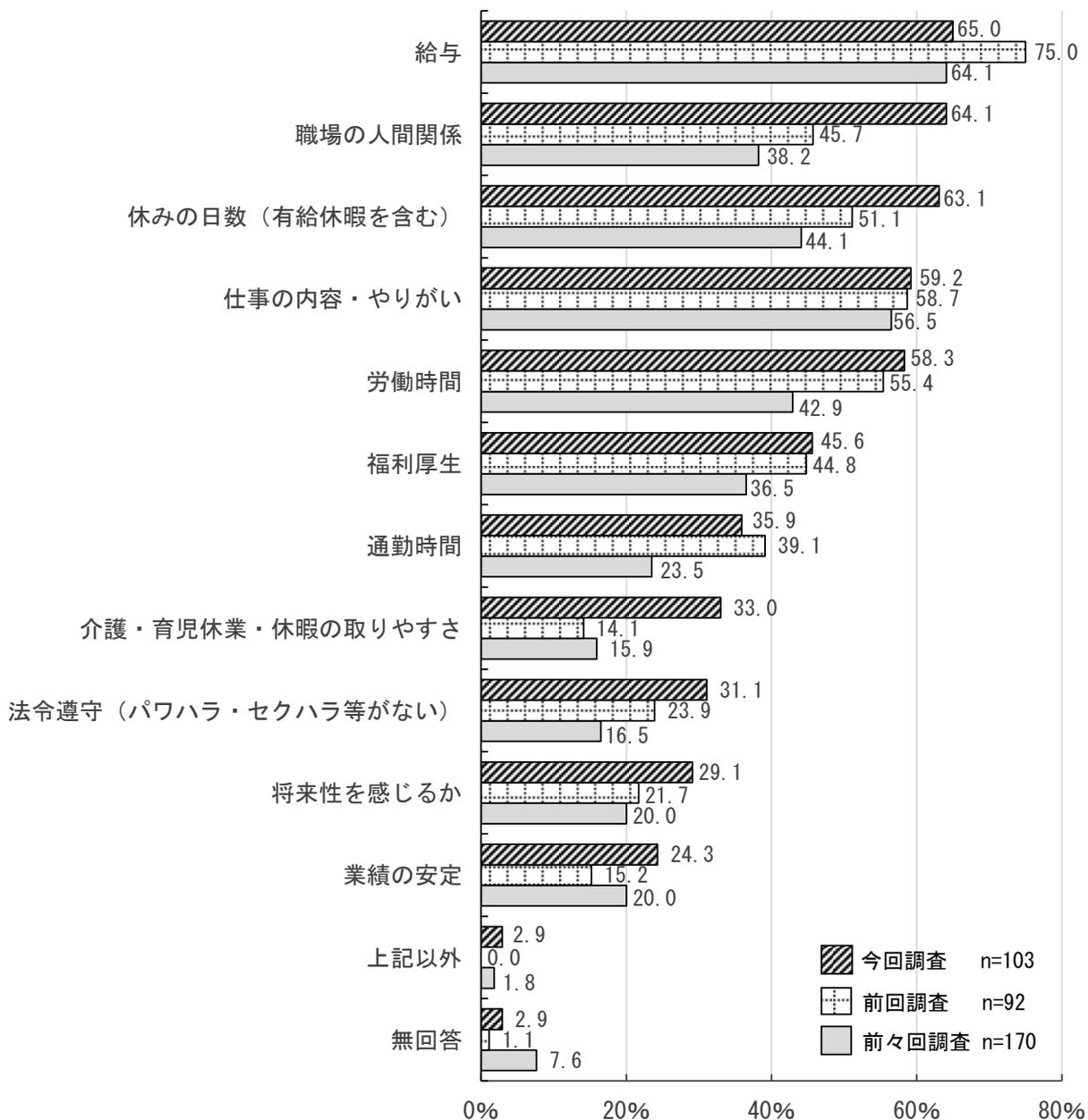
- 勤務地の希望は、「町内」が41.7%と最も多く、「町外」が40.8%、「無回答」(17.5%)となっています。



問12-1

【問12で「2. 就職・転職をしたい」を選択した方にうかがいます】  
 あなたは、(将来的に) 仕事をする上で、何を重視しますか。(当てはまるものすべてに○)

- 仕事をする上で、重視することは、「給与」が65.0%と最も多く、次いで「職場の人間関係」(64.1%)、「休みの日数(有給休暇を含む)」(63.1%)、「仕事の内容・やりがい」(59.2%)、「労働時間」(58.3%)と続いています。
- 過去調査と比べると、前回と比べ「職場の人間関係」が18.4%、前々回と比較すると25.9%、「休みの日数(有給休暇を含む)」が前回と比べ12.0%、前々回と比較すると19.0%増加しています。
- 「給与」については、前回と比べ10.0%減少しており、前々回と比較すると0.9%増加しています。

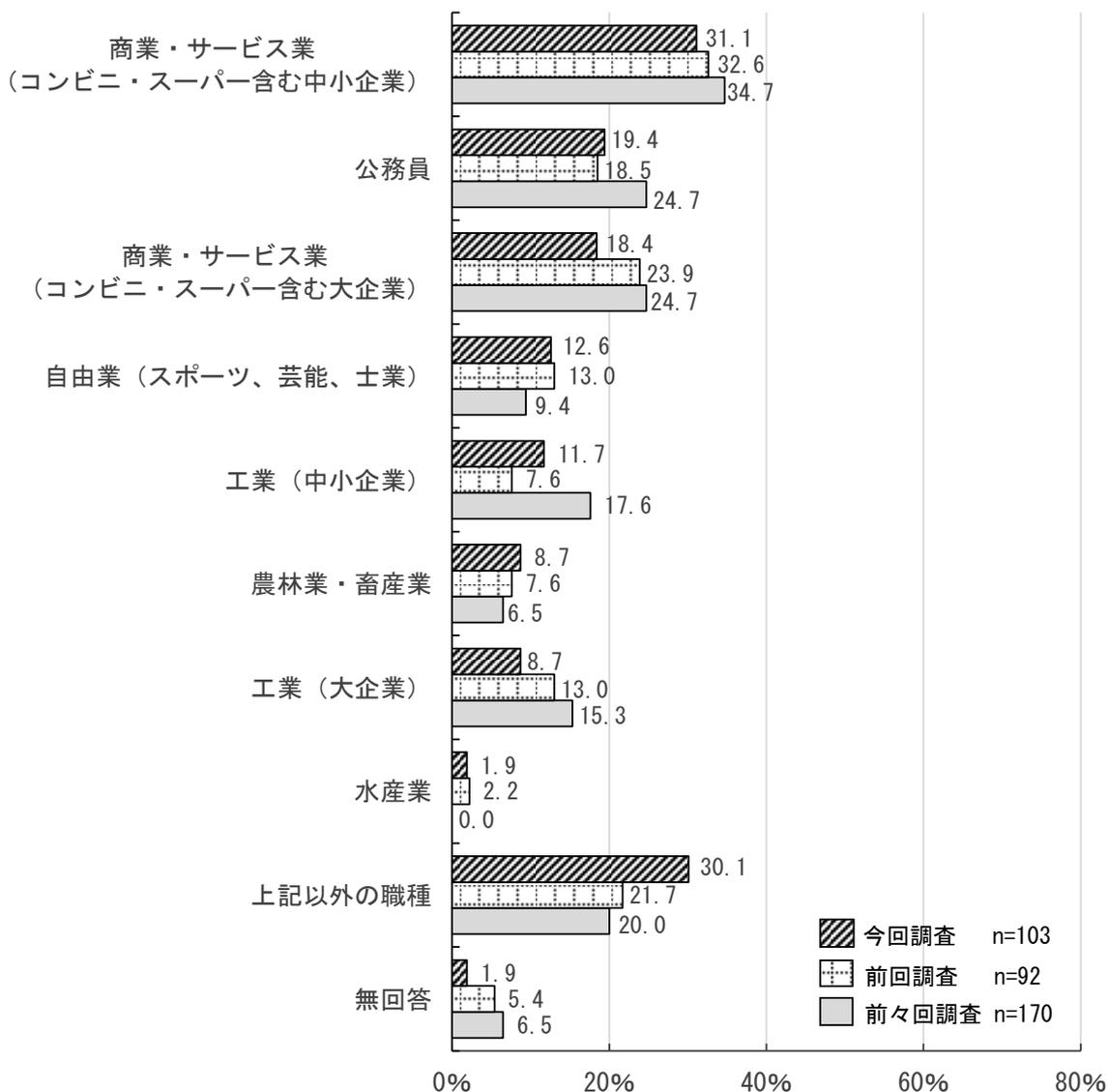


(\*) 上記以外：自身の体調との兼ね合い等

問12-2

【問12で「2. 就職・転職をしたい」を選択した方にうかがいます】  
 就労するなら、次のうち、どの分野の仕事を希望しますか。（当てはまるものすべてに○）

- 就労希望する分野は、「商業・サービス業（コンビニ・スーパー含む中小企業）」が31.1%と最も多く、次いで「公務員」（19.4%）、「商業・サービス業（コンビニ・スーパー含む大企業）」（18.4%）と続いています。
- 過去調査と比べると、「上記以外の職種」が8.4%増加し、「商業・サービス業（コンビニ・スーパー含む大企業）」が5.5%減少しています。



(\*) 上記以外の職種：医療・福祉職、保育士等

## 2. 自分らしい生き方について伺います。

問13

Well-Being（ウェルビーイング）\*の自分らしい生き方について伺います。以下の各項目について最も当てはまるものを選んでください。（それぞれ○は1つ）

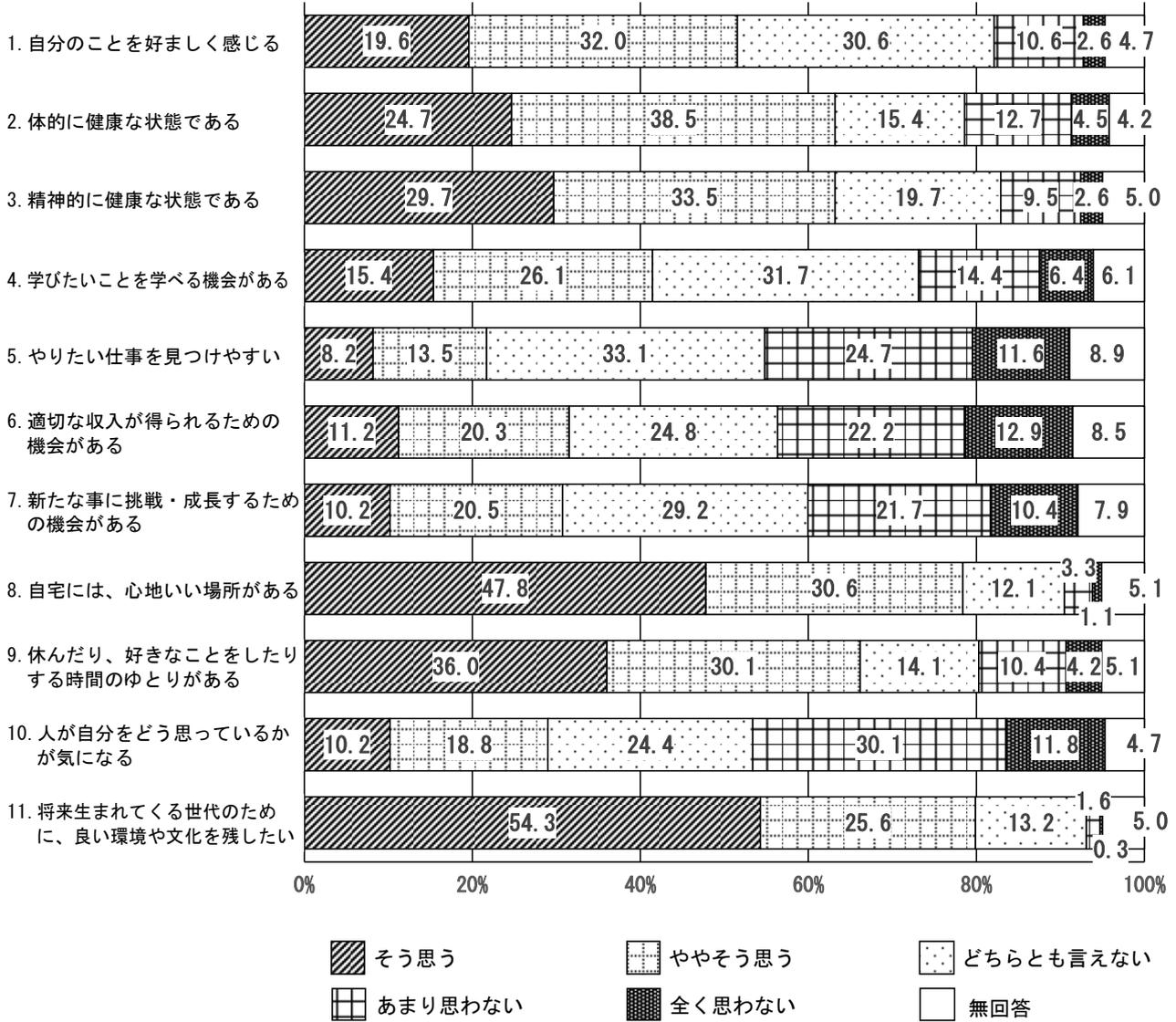
- 自分らしい生き方については、「将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい」が79.9%と最も多く、次いで、「自宅には、心地いい場所がある」が78.4%、「休んだり、好きなことをしたりする時間のゆとりがある」が66.1%、「身体的に健康な状態である」と「精神的に健康な状態である」がともに63.2%と続いています。また、「人が自分をどう思っているかが気になる」の回答では、「そう思わない」と回答した方が41.9%となっています。
- 「そう思わない」と回答した方の中では、「やりたい仕事を見つけやすい」（36.3%）、「適切な収入が得られるための機会がある」（35.1%）と高くなっています。

※『そう思う』は「そう思う」と「ややそう思う」を、『そう思わない』は「全く思わない」と「あまり思わない」を足し合わせたもの

自分自身のこと	『そう思う』	『そう思わない』
1. 自分のことを好ましく感じる	51.6%	13.2%
2. 身体的に健康な状態である	63.2%	17.2%
3. 精神的に健康な状態である	63.2%	12.1%
4. 学びたいことを学べる機会がある	41.5%	20.8%
5. やりたい仕事を見つけやすい	21.7%	36.3%
6. 適切な収入が得られるための機会がある	31.5%	35.1%
7. 新たな事に挑戦・成長するための機会がある	30.7%	32.1%
8. 自宅には、心地いい場所がある	78.4%	4.4%
9. 休んだり、好きなことをしたりする時間のゆとりがある	66.1%	14.6%
10. 人が自分をどう思っているかが気になる	29.0%	41.9%
11. 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	79.9%	1.9%

## 自分自身のことについて

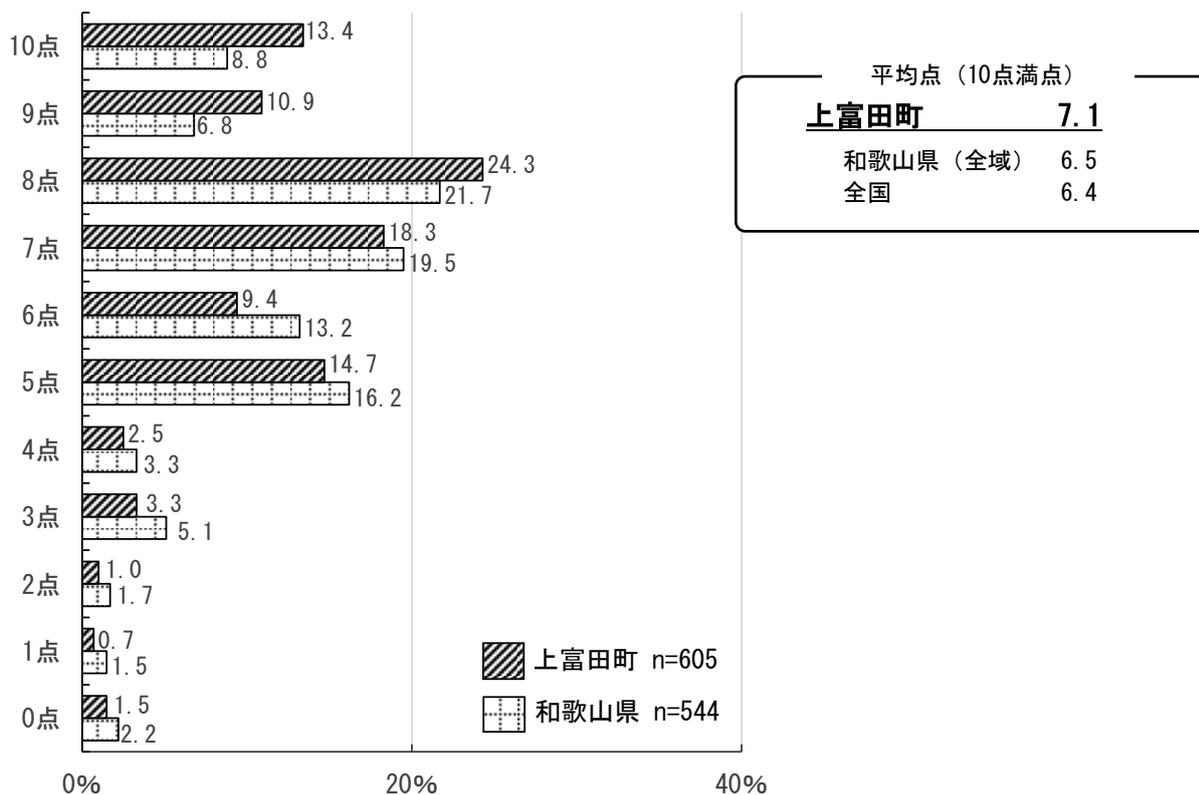
(n=644)



問14

現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいですか。該当する数字を選んでください。(〇は1つ)

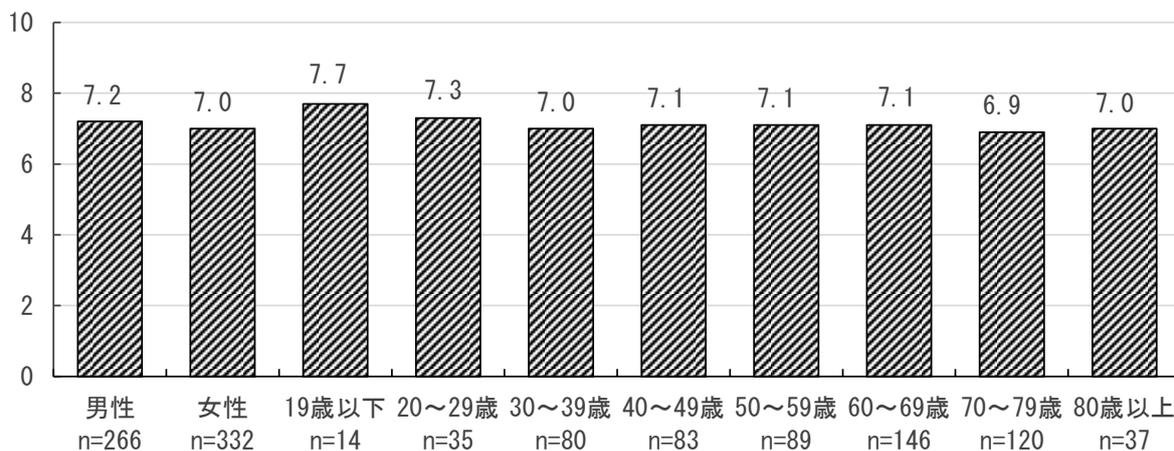
- 幸福度の全体平均では、7.1点と和歌山県(6.5点)、全国(6.4点)を上回っています。
- 幸福度8点と回答した方が24.3%と最も多く、7点が18.3%で2番目に多くなっています。
- 幸福度平均値では、19歳以下が7.7点と最も高く、70~79歳が6.9点と最も低くなっています。
- 和歌山県と比較して、8点以上で回答した方が上回っており、10点は4.6%、9点は4.1%、8点は2.6%多くなっています。



(注) 上富田町の n 値について、ここでは和歌山県と比較するため「無回答」を除く有効回答としている。

(出典) 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「地域幸福度 (Well-Being) 指標」  
2025年度版 (令和7年度版) Well-Being 全国・個別調査

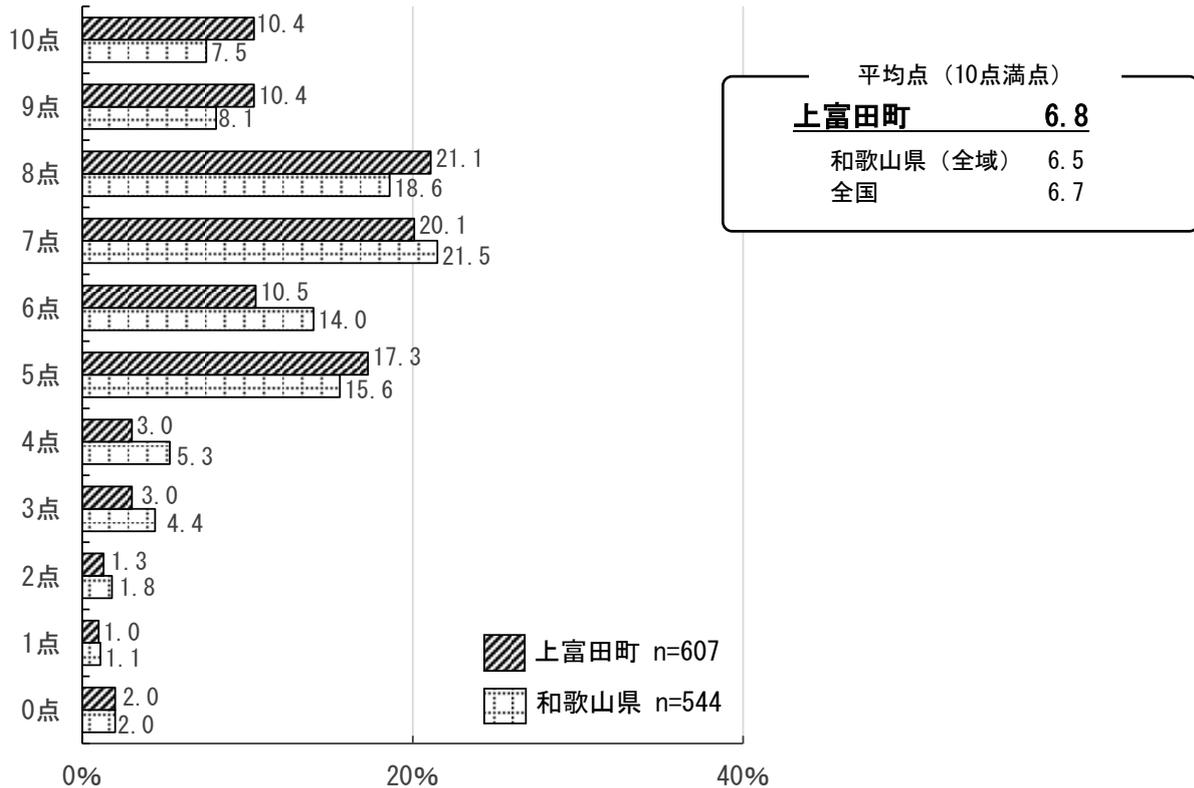
(点) 幸福度の平均値 (基本属性別)



問15

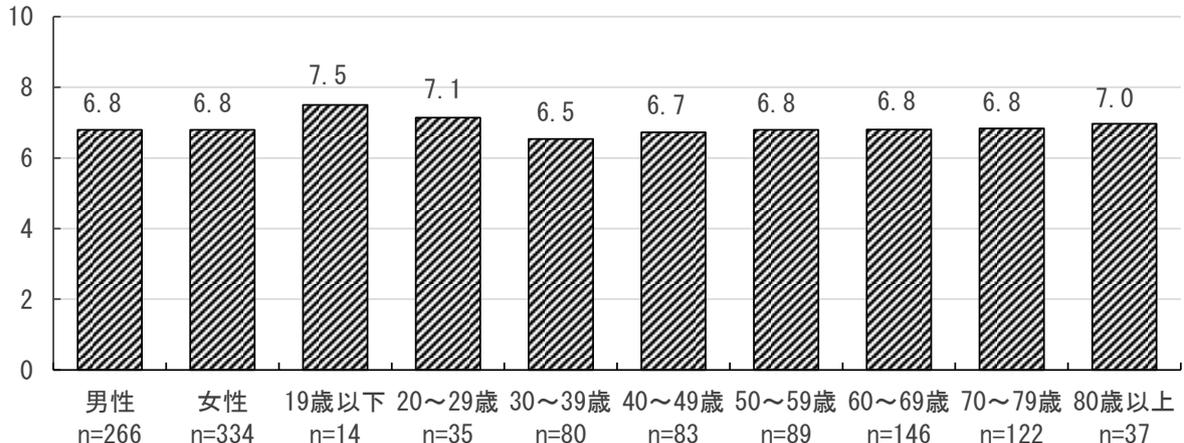
現在、あなたが住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を10点、「とても不満足」を0点とすると、何点くらいですか。該当する数字を選んでください。(〇は1つ)

- 満足度の全体平均では、6.8点と和歌山県(6.5点)、全国(6.7点)を若干上回っています。
- 満足度8点が21.1%と最も多く、7点が20.1%で2番目に多くなっています。
- 満足度平均値では、19歳以下が7.5点と最も高く、30～39歳が6.5点と最も低くなっています。
- 和歌山県と比較して、8点以上で回答した方が上回っており、10点は2.9%、9点は2.3%、8点は2.5%多くなっています。



(注) 上富田町のn値について、ここでは和歌山県と比較するため「無回答」を除く有効回答としている。  
 (出典) 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「地域幸福度 (Well-Being) 指標」  
 2025年度版 (令和7年度版) Well-Being 全国・個別調査

(点) 生活満足度の平均値 (基本属性別)



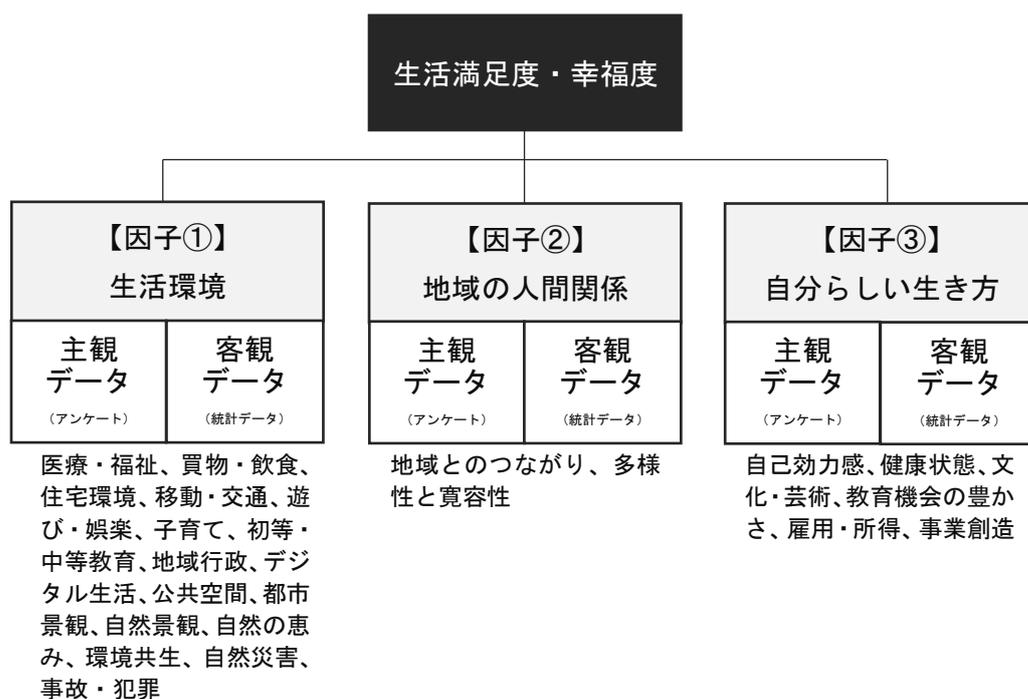
## (参考) 地域幸福度 (Well-Being) 指標

### 地域幸福度 (Well-Being) 指標とは

「地域幸福度 (Well-Being) 指標」とは、町民の「暮らしやすさ (生活満足度)」と「幸福度」を指数で数値化・可視化したものです。政府の「デジタル田園都市国家構想」では、地域で暮らす人々の心豊かな暮らしの向上と持続可能性の確保を目標としており、その取り組み状況を図る指標として、「地域幸福度指標」が活用されています。

今回のアンケートでは、「暮らしやすさ (生活満足度)」を「問16 あなたがお住まいの地域周辺の環境について伺います」によって数値化し、「幸福度」「満足度」については、「問14 あなたはどの程度幸せですか」と「問15 現在、あなたが住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか」を使って可視化しています。

さらに、「生活環境」、「地域の人間関係」、「自分らしい生き方」の3つのテーマに関する質問 (問13から問16) 結果や統計データを参考に、「生活満足度」、「幸福度」との関連性の強さ (相関関係の強さ) を調べ、町民の「生活満足度」、「幸福度」を左右する要因 (因子) を明らかにしています。



(出所) 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「地域幸福度 (Well-Being) 指標」

### 地域幸福度 (Well-Being) 指標の活用

算出した地域幸福度指標について、「生活満足度」、「幸福度」を左右する要因 (因子) を明らかにすることで、どのような施策・事業が町民の幸福度向上につながるのかを検討する際の参考資料とします。

(参考) 本調査と全国調査における質問項目の対応表

「生活環境 (16因子、27問)」、「地域の間人関係 (3因子、10問)」、「自分らしい生き方 (6因子、11問)」の3テーマに関する質問を、全国調査に合わせて45項目について調べています。本調査結果と全国調査結果を比較するため、各質問項目の対応関係は以下のように設定しています。

全国調査	本調査 (上富田町調査) * 満足度等に関する質問
医療・福祉	問16-22. 近くに病院や診療所があり、受診しやすい 問16-23. 高齢者や障がい者の介護・福祉施設が十分にある
買物・飲食	問16-1. 近くに食料品や雑貨などの日用品を扱うスーパーや商店がある 問16-2. 飲食を楽しめる場所が充実している
住宅環境	問13-8. 自宅には、心地いい居場所がある 問16-27. 自宅の周辺では、騒音に悩まされている 問16-24. 家賃や土地の価格が安い
移動・交通	問16-12. 電車やバスなどの公共交通機関が使いやすい
遊び・娯楽	問16-3. 楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある
子育て	問16-20. 子育て支援・補助が手厚い 問16-21. 子どもたちがいきいきと暮らせる
初等・中等教育	問16-18. 学校や図書館などの教育施設が活用しやすい 問16-19. 通学しやすい場所に学校がある
地域行政	問21. 地域福祉の推進など19政策分野の満足度 *19分野の満足度平均値を参照 問16-4. 役所や郵便局などの公共施設へのアクセスが良い
デジタル生活	問16-28. 行政サービスのデジタル化が進んでいる 問16-29. 仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい
公共空間	問16-32. お住まいの地域の雰囲気は自分にとって心地よい 問16-5. 日ごろ利用する公園や広場が使いやすい
都市景観	問16-16. 自慢できる都市景観がある
自然景観	問16-13. 美しい建築物や山林などの景観がある
自然の恵み	問16-14. 緑豊かで憩いくつろげる場所がある 問16-15. 河川・水路など水に親しめる場所がある
環境共生	問16-30. リサイクルや再生可能エネルギー活用等環境への取組が盛ん
自然災害	問16-7. 近くに防災施設や避難場所があるなど災害時に強い
事故・犯罪	問16-26. 治安が良く、安心して暮らせる 問16-9. 歩道や横断歩道の整備などにより、歩行者が歩きやすい
地域とのつながり	問16-33. 近所のつきあいや地域活動が活発である 問16-34. 地域活動(町内会・地域行事・防災活動等)への住民参加が盛ん 問16-35. 困ったときに相談できる人が身近にいる 問16-36. 地域の人が困っていたら手助けをする 問16-37. お住まいの地域に対して愛着を持っている
多様性と寛容性	問16-38. お住まいの地域はどんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある 問16-35. 困ったときに相談できる人が身近にいる 問13-10. 人が自分をどう思っているかが気になる 問16-39. お住まいの地域は女性が活躍しやすい雰囲気がある 問16-40. お住まいの地域は若者が活躍しやすい雰囲気がある
自己効力感	問13-1. 自分のことを好ましく感じる
健康状態	問13-2. 身体的に健康な状態である 問13-3. 精神的に健康な状態である
文化・芸術	問16-31. 文化、芸術、芸能が盛んで誇らしい 問13-11. 将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい
教育機会の豊かさ	問13-4. 学びたいことを学べる機会がある
雇用・所得	問13-5. やりたい仕事を見つけやすい 問13-6. 適切な収入が得られるための機会がある
事業創造	問13-7. 新たな事に挑戦・成長するための機会がある

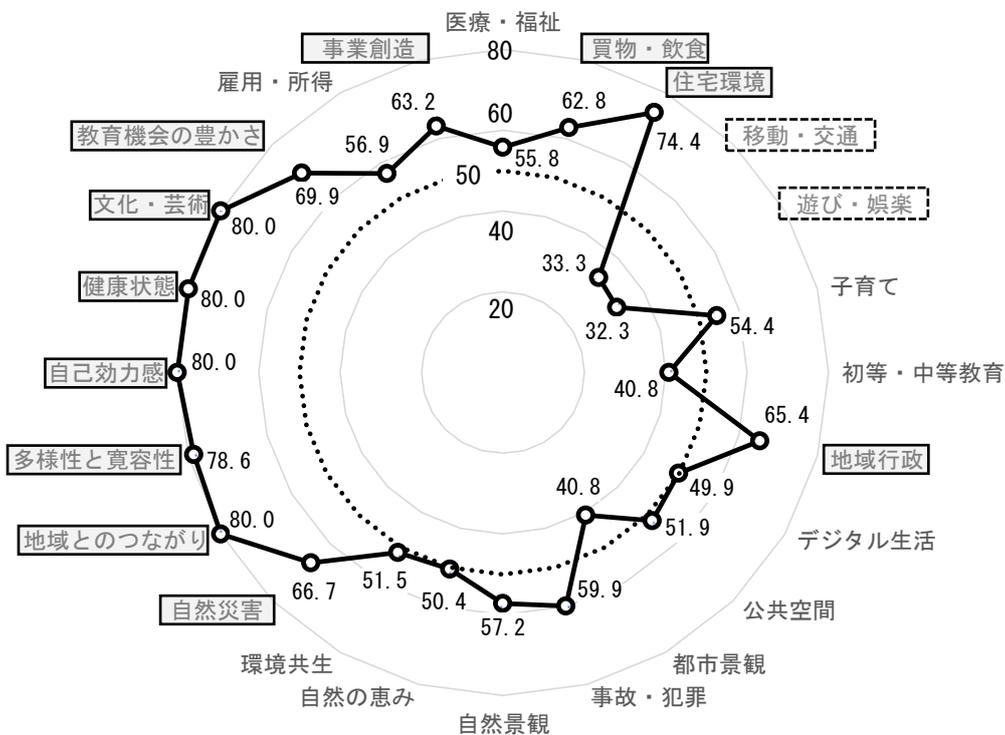
(参考) 上富田町の「生活環境」、「地域の人間関係」、「自分らしい生き方」(全国比較)

- 地域幸福度(カテゴリー別レーダーチャート)[主観データ]において、「住宅環境」、「地域とのつながり」、「多様性と寛容性」、「自己効力感」、「健康状態」、「文化・芸術」で偏差値が70を上回っています。その一方で、「移動・交通」、「遊び・娯楽」、「初等・中等教育」、「都市景観」の偏差値は50を下回っています。
- 地域幸福度(年齢別主観データ)において、「事業創造」、「初等・中等教育」、「雇用・所得」、「自然の恵み」、「環境共生」、「公共空間」など多くの分野で、年齢が高くなればなるほど、偏差値が下降する傾向が見られました。

偏差値(全国比較)

「生活環境」、「地域の人間関係」、「自分らしい生き方」に関する満足度・充実度について、全国平均を50とした場合の上富田町の偏差値(スコア)を算出。偏差値が高いほど、満足度・充実度が高いことを示します。**主観データ**はアンケート結果(問13、問16)から算出したものであり、**客観データ**は公表されている統計資料(例:平均価格(住宅地)、人口あたり娯楽事業所数等)をもとに数値化したものです。

【地域幸福度(カテゴリー別レーダーチャート)[主観データ]】



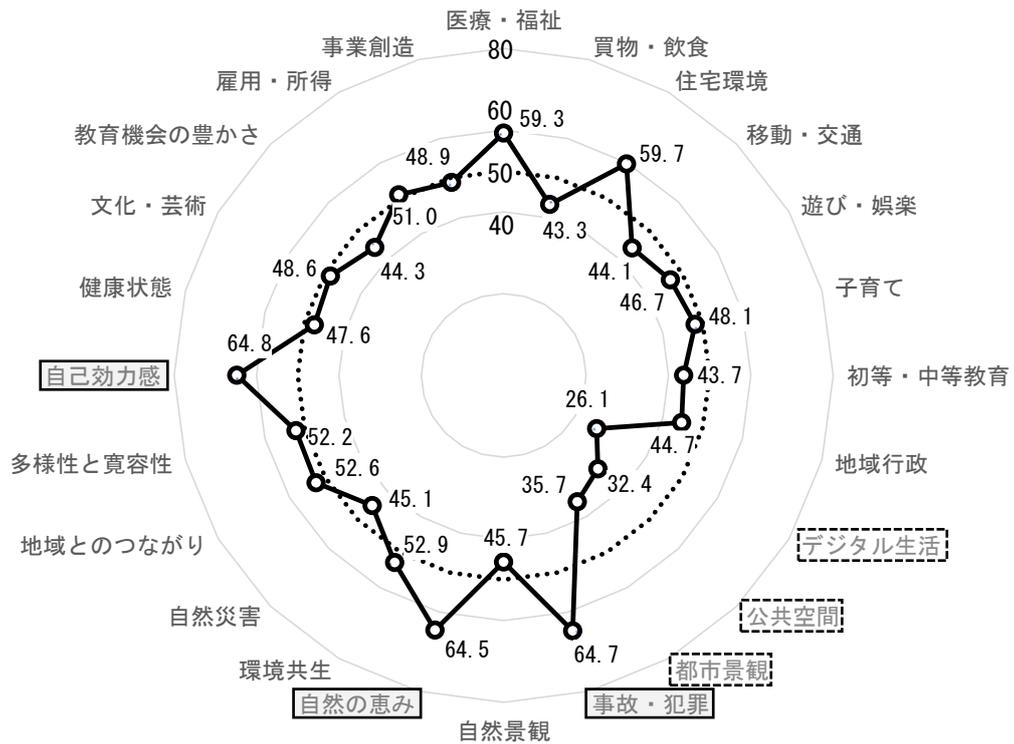
(偏差値、全国平均値=50)

■ …偏差値60以上

□ …偏差値40以下

(出典) 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「地域幸福度(Well-Being)指標」2025年度版(令和7年度版)Well-Being 全国・個別調査

【地域幸福度（カテゴリー別レーダーチャート）[客観データ]】



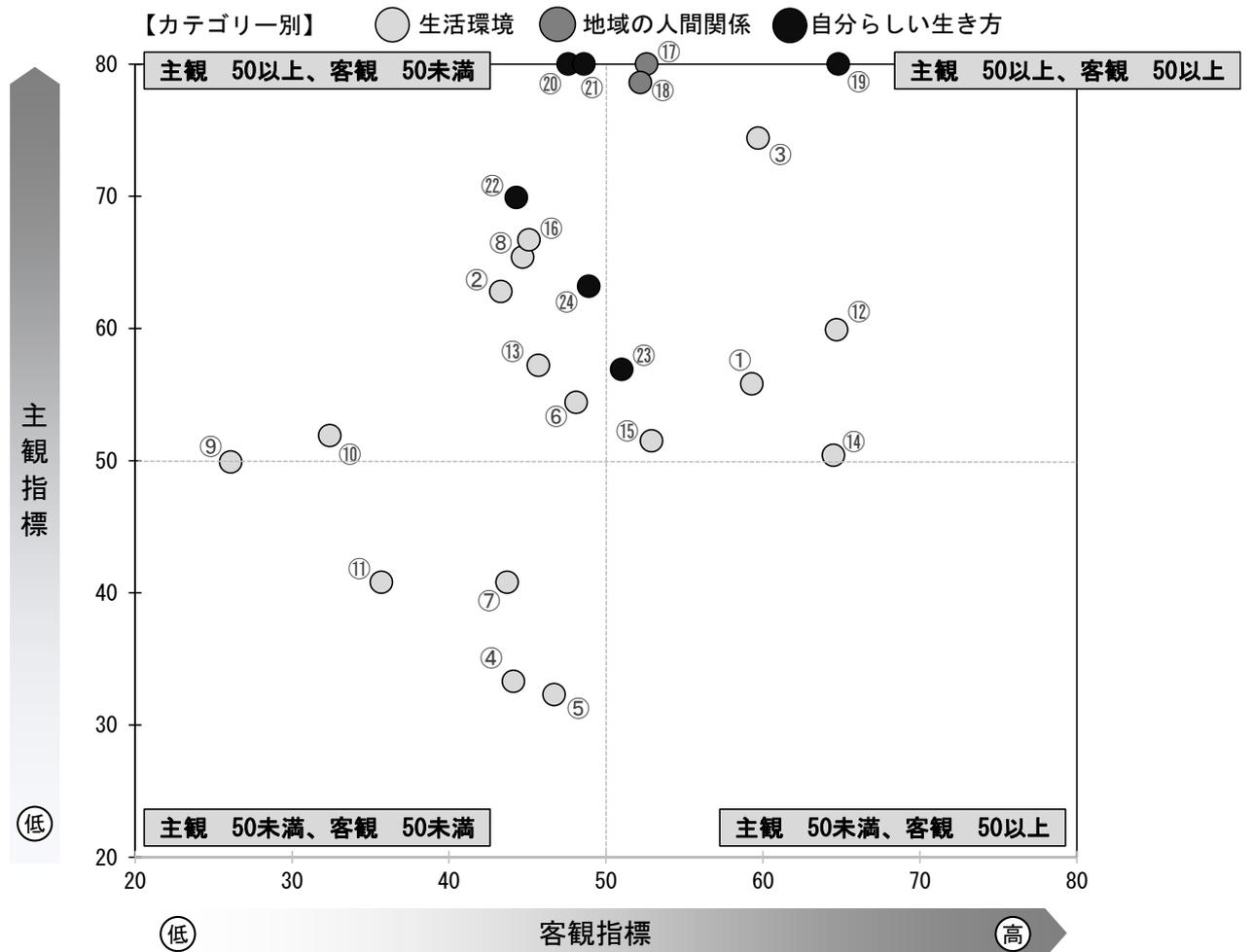
(偏差値、全国平均値=50)

■ …偏差値60以上

□ …偏差値40以下

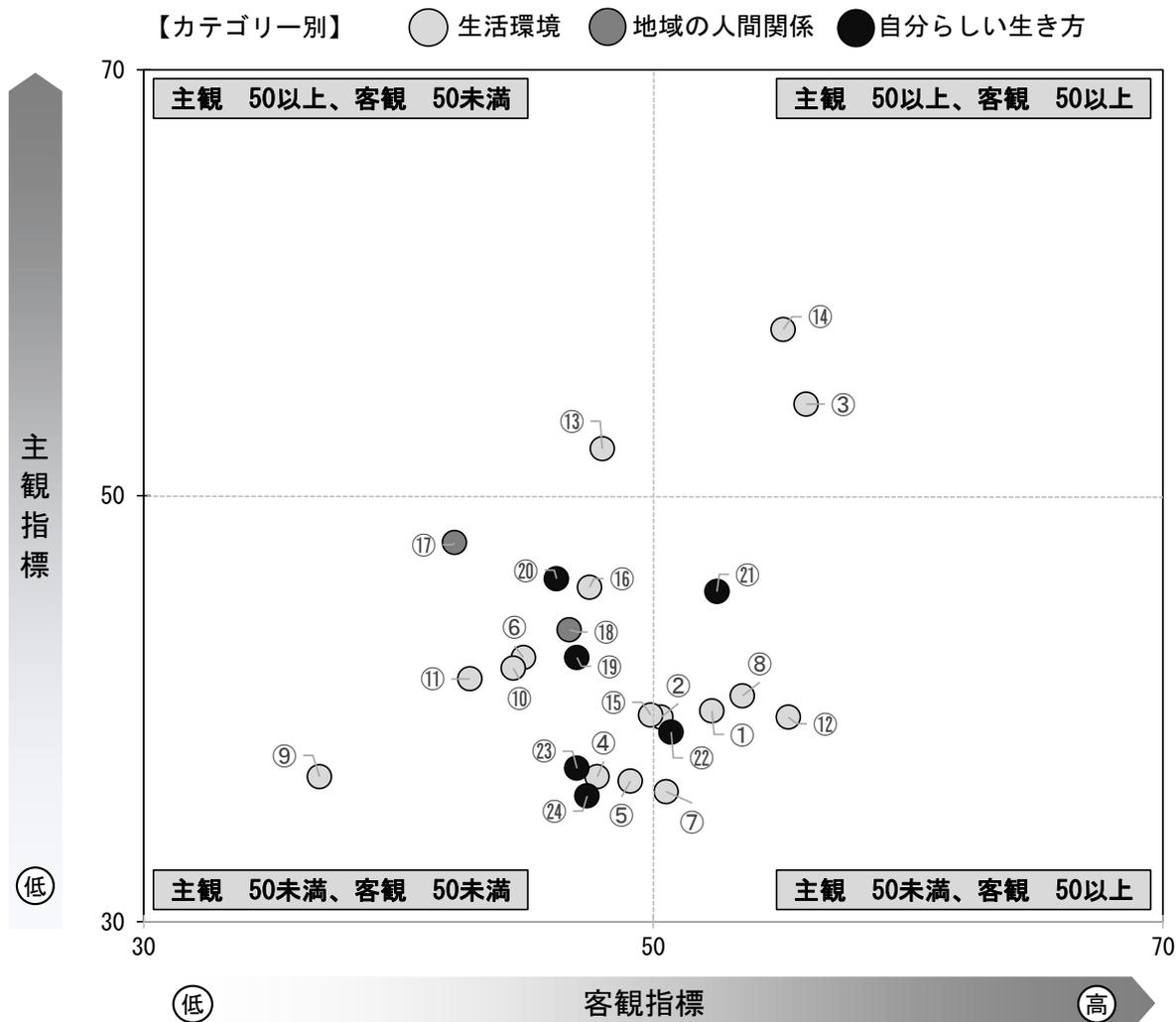
(出典) 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「地域幸福度 (Well-Being) 指標」  
2025年度版 (令和7年度版) Well-Being 全国・個別調査

【主観・客観散布図（上富田町）】



主観指標50以上、客観指標50未満	主観指標50以上、客観指標50以上
②買物・飲食	①医療・福祉
⑥子育て	③住宅環境
⑧地域行政	⑫事故・犯罪
⑩公共空間	⑭自然の恵み
⑬自然景観	⑮環境共生
⑯自然災害	⑰地域とのつながり
⑳健康状態	⑱多様性と寛容性
㉑文化・芸術	㉒自己効力感
㉒教育機会の豊かさ	㉓雇用・所得
㉔事業創造	
主観指標50未満、客観指標50未満	主観指標50未満、客観指標50以上
④移動・交通	
⑤遊び・娯楽	
⑦初等・中等教育	
⑨デジタル生活	
⑪都市景観	

【主観・客観散布図（和歌山県）】



主観指標50以上、客観指標50未満	主観指標50以上、客観指標50以上
⑬自然景観	③住宅環境
	⑭自然の恵み
主観指標50未満、客観指標50未満	主観指標50未満、客観指標50以上
④移動・交通	①医療・福祉
⑤遊び・娯楽	②買物・飲食
⑥子育て	⑦初等・中等教育
⑨デジタル生活	⑧地域行政
⑩公共空間	⑫事故・犯罪
⑪都市景観	⑲文化・芸術
⑮環境共生	⑳教育機会の豊かさ
⑰自然災害	
⑱地域とのつながり	
⑳多様性と寛容性	
㉑自己効力感	
㉒健康状態	
㉓雇用・所得	
㉔事業創造	

【地域幸福度（年齢別主観データ）】

	年齢別								相関係数
	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	
有効回答数（人）	14	41	89	95	93	149	123	39	-
幸福度	7.5	7.3	7.0	7.1	7.1	7.1	6.9	7.0	-
生活満足度	7.3	7.1	6.5	6.7	6.8	6.8	6.8	6.9	-
医療・福祉	62.3	67.0	61.3	59.8	52.2	49.2	55.8	60.0	5.8
買物・飲食	62.3	77.8	67.7	66.0	57.6	63.5	59.6	53.8	7.3
住宅環境	80.0	80.0	80.0	77.9	64.6	70.0	77.6	70.6	5.9
移動・交通	39.1	33.4	33.4	29.4	31.6	31.6	37.0	38.7	3.6
遊び・娯楽	38.9	29.3	33.5	28.2	27.2	36.8	34.1	35.1	4.2
子育て	80.0	79.0	62.0	53.2	49.9	48.9	50.8	50.4	13.1
初等・中等教育	78.8	63.8	45.2	51.4	35.5	29.8	35.7	43.4	16.4
地域行政	80.0	75.6	67.1	65.1	66.3	61.5	62.1	64.8	6.6
デジタル生活	71.9	65.5	55.3	45.6	57.3	42.5	48.4	49.7	10.1
公共空間	76.9	75.7	64.4	58.4	50.1	38.5	47.2	49.2	13.9
都市景観	55.9	53.7	47.4	45.0	38.0	38.0	35.5	37.5	7.9
事故・犯罪	80.0	78.6	68.4	57.8	60.8	48.5	58.5	59.0	10.9
自然景観	80.0	74.6	67.4	63.8	59.8	47.5	50.1	46.9	12.5
自然の恵み	79.2	71.7	62.8	54.7	50.4	42.6	43.6	33.4	15.6
環境共生	80.0	71.8	57.1	48.2	66.1	41.9	46.1	39.9	14.9
自然災害	63.9	80.0	80.0	62.3	70.2	55.6	59.3	66.8	9.0
地域とのつながり	80.0	80.0	80.0	78.4	67.8	64.3	80.0	80.0	6.4
多様性と寛容性	80.0	80.0	80.0	80.0	64.9	63.8	71.6	68.1	7.3
自己効力感	80.0	80.0	80.0	80.0	78.3	80.0	80.0	80.0	0.6
健康状態	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	77.7	0.8
文化・芸術	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	0.0
教育機会の豊かさ	80.0	80.0	74.6	71.2	59.1	69.5	65.2	37.2	14.0
雇用・所得	80.0	80.0	66.0	64.2	51.7	50.6	45.3	35.0	16.2
事業創造	80.0	80.0	80.0	67.7	54.4	55.8	46.3	32.7	17.8

…偏差値60以上

…偏差値40以下

(\*) 「標本標準偏差」… 年齢階層別に算出した偏差値のばらつきの大きさを、標本標準偏差として示している。数値が大きいほど、年齢階層間における偏差値のばらつき（偏り）が大きいことを意味する。

(\*) 回答数が少ないと集計データの誤差が大きくなり、その影響により、極端に数値の高い・低い、または0といった値が表記される場合があります。

(出典) 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「地域幸福度 (Well-Being) 指標」  
<https://sci-japan.or.jp/LWCI/index.html>

【地域幸福度（地域別主観データ）】

	年齢別								標本標準偏差
	下鮎川	市ノ瀬	岡	岩田	生馬	南紀の台	朝来	岩崎	
有効回答数（人）	9	75	59	93	64	115	219	9	-
幸福度	5.5	7.2	6.9	7.3	7.2	7.2	7.0	6.3	-
生活満足度	6.1	6.9	6.6	6.8	7.5	7.1	6.5	7.1	-
医療・福祉	7.4	36.6	51.4	63.6	59.9	57.0	60.8	55.2	9.9
買物・飲食	25.8	53.6	45.1	69.0	71.0	57.5	70.3	58.2	10.7
住宅環境	38.2	80.9	85.4	85.1	76.4	80.7	62.7	67.2	8.4
移動・交通	29.4	31.2	27.5	33.9	34.2	32.1	35.9	29.4	2.9
遊び・娯楽	33.7	29.7	24.3	32.0	38.3	37.5	31.0	29.3	5.2
子育て	3.3	59.8	60.3	59.1	54.1	45.9	55.3	56.8	5.4
初等・中等教育	27.6	42.8	46.1	63.0	54.9	0.0	49.8	33.9	22.1
地域行政	55.3	57.4	56.3	73.7	79.0	50.6	71.2	74.2	11.4
デジタル生活	38.7	53.7	37.5	51.2	49.2	51.3	51.9	41.9	5.9
公共空間	31.8	48.0	50.1	53.7	51.0	70.6	44.5	47.5	9.2
都市景観	36.9	48.8	32.5	47.0	40.4	45.0	36.7	22.9	6.3
事故・犯罪	15.6	65.2	65.0	63.5	73.4	60.9	52.1	66.9	6.9
自然景観	48.6	60.6	59.4	63.7	58.7	62.8	50.3	43.9	4.8
自然の恵み	42.1	62.5	49.3	59.8	49.4	46.2	46.0	43.5	7.1
環境共生	29.0	63.5	38.9	61.5	62.8	52.4	44.2	38.6	10.5
自然災害	21.0	40.0	36.1	51.9	42.9	124.3	69.9	44.1	33.3
地域とのつながり	81.5	99.9	84.7	93.8	84.9	73.9	71.1	84.3	11.1
多様性と寛容性	73.3	77.5	78.4	85.7	82.1	85.4	71.8	83.9	5.3
自己効力感	69.1	102.6	106.3	96.1	116.3	107.0	92.9	69.1	8.4
健康状態	42.9	109.2	94.3	98.6	103.8	101.1	94.6	109.4	5.7
文化・芸術	58.0	93.5	93.0	88.9	89.1	84.9	90.8	71.8	3.2
教育機会の豊かさ	28.8	74.4	72.7	79.8	88.8	65.9	61.7	66.0	9.7
雇用・所得	23.3	47.7	57.1	66.7	72.5	59.6	51.5	44.8	9.3
事業創造	43.7	58.5	60.3	71.6	72.3	70.2	56.1	64.1	7.3

…偏差値60以上
  …偏差値40以下

(\*) 「標本標準偏差」… 地域別に算出した偏差値のばらつきの大きさを、標本標準偏差として示している。数値が大きいほど、地域間における偏差値のばらつき（偏り）が大きいことを意味する。ただし、サンプル数の少ない「下鮎川（9サンプル）」、「岩崎（9サンプル）」の2地域を除外して算出している。

(\*) 回答数が少ないと集計データの誤差が大きくなり、その影響により、極端に数値の高い・低い、または0といった値が表記される場合があります。

(出典) 一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「地域幸福度（Well-Being）指標」  
<https://sci-japan.or.jp/LWCI/index.html>

### 3. 町の住みやすさについて

問16

あなたがお住まいの地域周辺の環境について伺います。以下の各項目について、最も当てはまるものをそれぞれ1つ選んでください。（それぞれ〇は1つ）

- 『そう思う』が高い項目は、「近くに食料品や雑貨などの日用品を扱うスーパーや商店がある」(85.7%)が最も高く、「お住まいの地域の雰囲気は自分にとって心地よい」(69.4%)、「治安が良く、安心して暮らせる」(66.7%)、「近くに病院や診療所があり、受診しやすい」(64.3%)、「役所や郵便局などの公共施設へのアクセスが良い」(62.6%)となっています。
- 『そう思わない』が高い項目は、「楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある」(64.0%)、が最も高く、「電車やバスなどの公共交通機関が使いやすい」(61.8%)、「自宅の周辺では、騒音に悩まされている」(59.9%)、「道路が整備され、自転車が走りやすい」(46.1%)、「歩道や横断歩道の整備などにより、歩行者が歩きやすい」(42.1%)、「飲食を楽しめる場所が充実している」(40.1%)となっています。

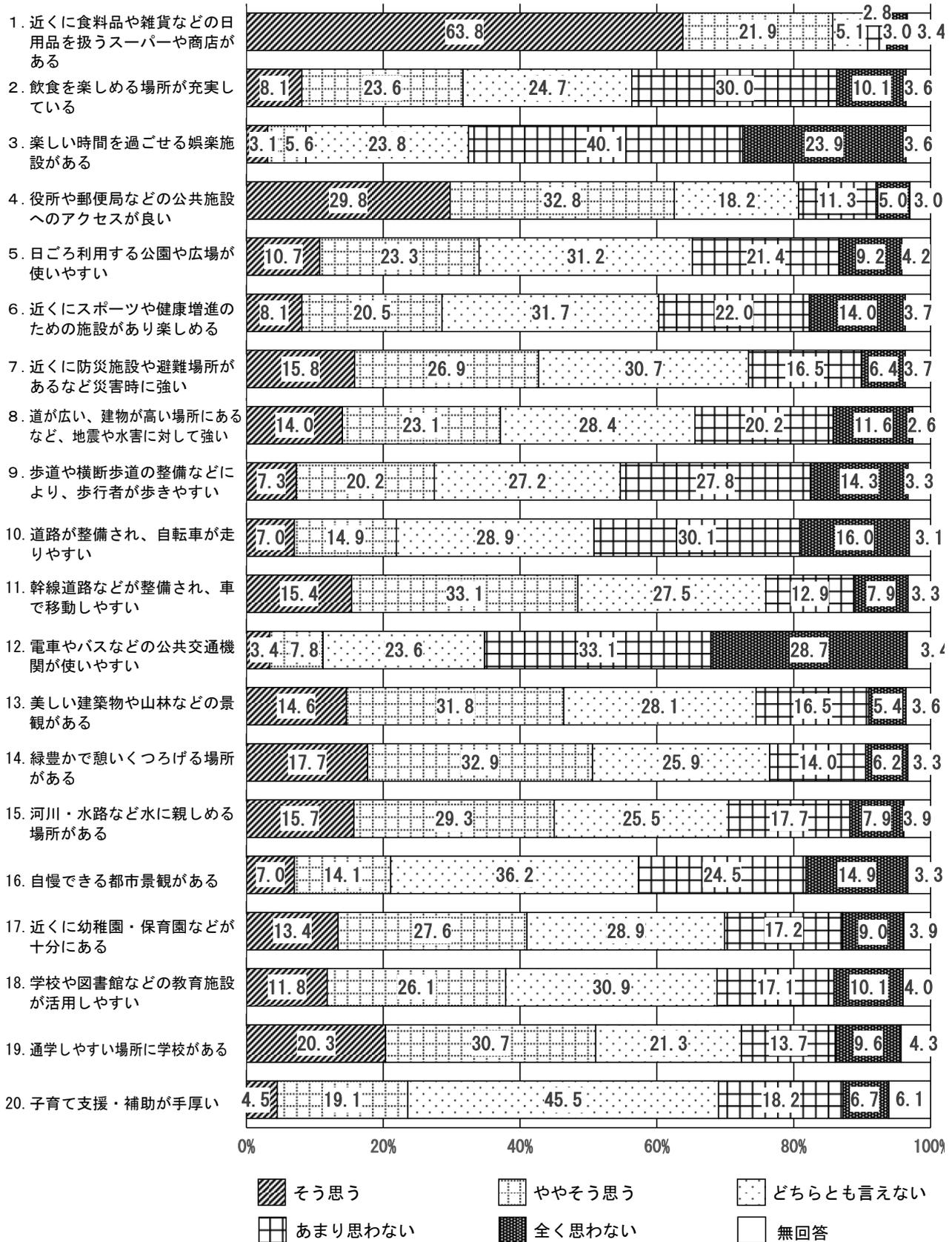
※『そう思う』は「そう思う」と「ややそう思う」を、『そう思わない』は「全く思わない」と「あまり思わない」を足し合わせたもの

居住地域周辺の環境	『そう思う』	『そう思わない』
1. 近くに食料品や雑貨などの日用品を扱うスーパーや商店がある	85.7%	5.8%
2. 飲食を楽しめる場所が充実している	31.7%	40.1%
3. 楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	8.7%	64.0%
4. 役所や郵便局などの公共施設へのアクセスが良い	62.6%	16.3%
5. 日ごろ利用する公園や広場が使いやすい	34.0%	30.6%
6. 近くにスポーツや健康増進のための施設があり楽しめる	28.6%	36.0%
7. 近くに防災施設や避難場所があるなど災害時に強い	42.7%	22.9%
8. 道が広い、建物が高い場所にあるなど、地震や水害に対して強い	37.1%	31.8%
9. 歩道や横断歩道の整備などにより、歩行者が歩きやすい	27.5%	42.1%
10. 道路が整備され、自転車が走りやすい	21.9%	46.1%
11. 幹線道路などが整備され、車で移動しやすい	48.5%	20.8%
12. 電車やバスなどの公共交通機関が使いやすい	11.2%	61.8%
13. 美しい建築物や山林などの景観がある	46.4%	21.9%
14. 緑豊かで憩いくつろげる場所がある	50.6%	20.2%
15. 河川・水路など水に親しめる場所がある	45.0%	25.6%
16. 自慢できる都市景観がある	21.1%	39.4%
17. 近くに幼稚園・保育園などが十分にある	41.0%	26.2%
18. 学校や図書館などの教育施設が活用しやすい	37.9%	27.2%
19. 通学しやすい場所に学校がある	51.0%	23.3%
20. 子育て支援・補助が手厚い	23.6%	24.9%
21. 子どもたちがいきいきと暮らせる	41.9%	13.0%

居住地域周辺の環境	『そう思う』	『そう思わない』
22. 近くに病院や診療所があり、受診しやすい	64.3%	13.9%
23. 高齢者や障がい者の介護・福祉施設が十分にある	37.1%	20.2%
24. 家賃や土地の価格が安い	32.0%	19.7%
25. 駅や公共施設などに、駐車場や自転車置き場が十分にある	32.0%	30.5%
26. 治安が良く、安心して暮らせる	66.7%	5.9%
27. 自宅の周辺では、騒音に悩まされている	18.8%	59.9%
28. 行政サービスのデジタル化が進んでいる	22.2%	20.6%
29. 仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい	16.6%	23.3%
30. リサイクルや再生可能エネルギー活用等環境への取組が盛ん	27.3%	21.7%
31. 文化、芸術、芸能が盛んで誇らしい	16.0%	35.4%
32. お住まいの地域の雰囲気は自分にとって心地よい	69.4%	7.3%
33. 近所のつきあいや地域活動が活発である	32.8%	27.4%
34. 地域活動(町内会・地域行事・防災活動等)への住民参加が盛ん	23.1%	30.3%
35. 困ったときに相談できる人が身近にいる	45.5%	22.6%
36. 地域の人困っていたら手助けをする	58.8%	7.0%
37. お住まいの地域に対して愛着を持っている	56.7%	10.6%
38. お住まいの地域はどんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	22.4%	24.4%
39. お住まいの地域は女性が活躍しやすい雰囲気がある	16.7%	26.1%
40. お住まいの地域は若者が活躍しやすい雰囲気がある	16.3%	33.4%

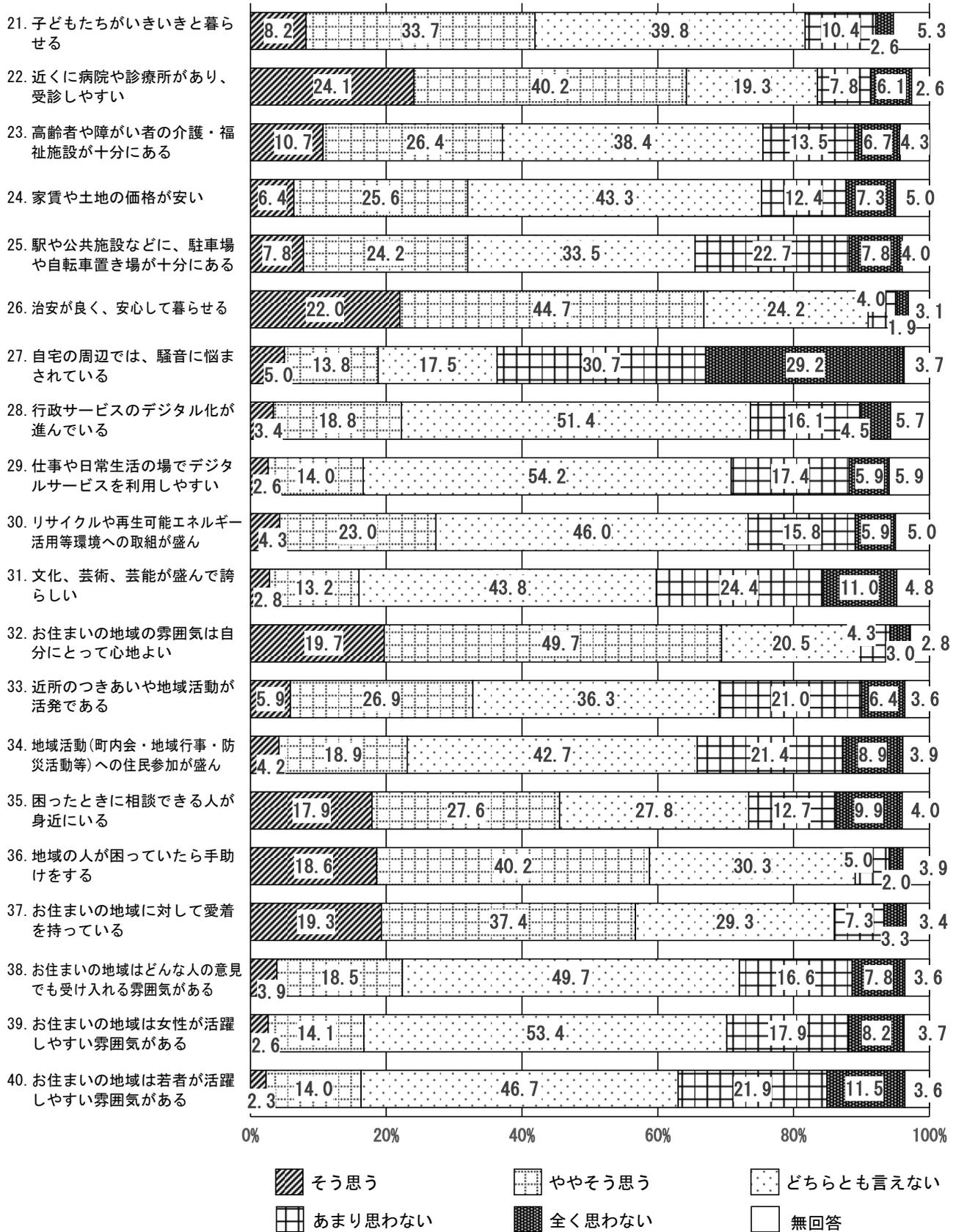
(n=644)

### 居住地周辺環境



(n=644)

### 居住地域周辺の環境

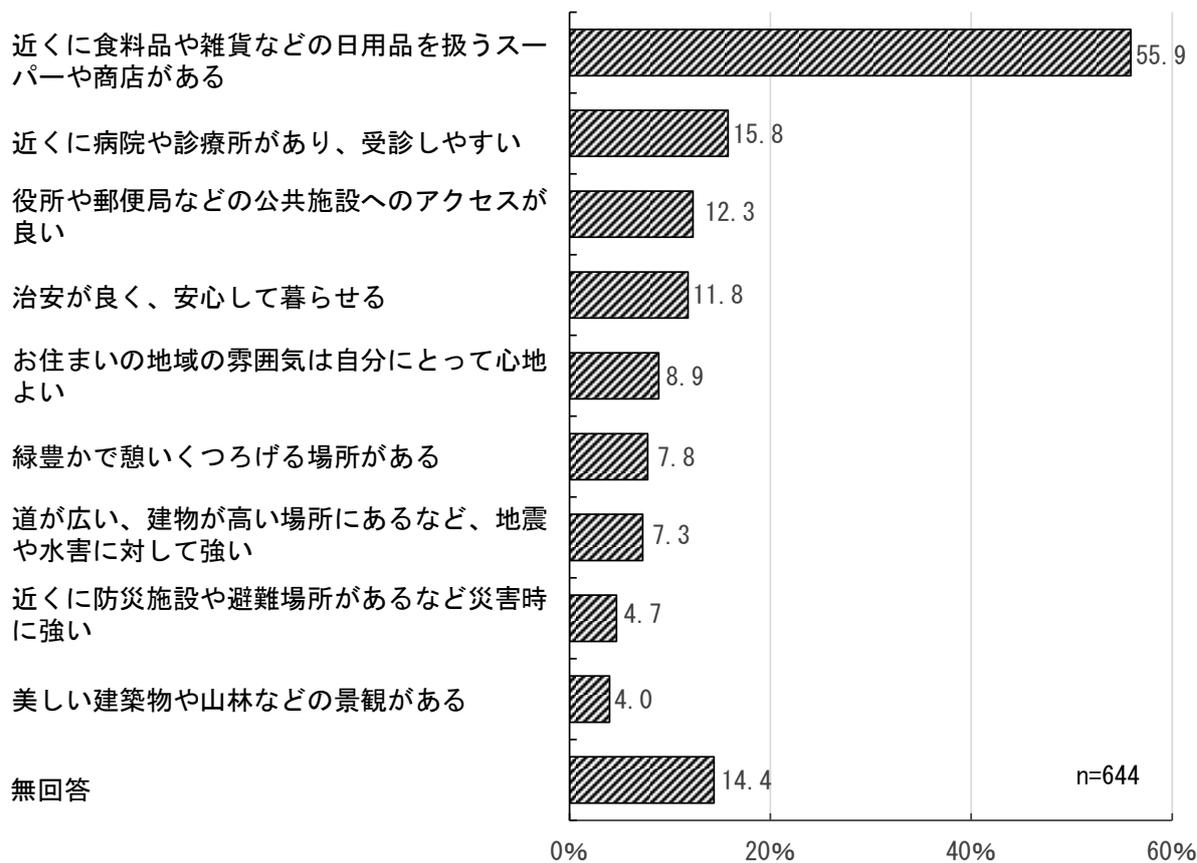


問16-1

あなたが、上富田町が「住みやすい」と感じる理由について、問15の各項目の中から最も当てはまるもの2つを選び、番号を記入してください。

- 上富田町が「住みやすい」と感じる理由（最も当てはまるもの）は、「近くに食料品や雑貨などの日用品を扱うスーパーや商店がある」が55.9%と最も多く、次いで「近くに病院や診療所があり、受診しやすい」（15.8%）、「役所や郵便局などの公共施設へのアクセスが良い」（12.3%）、「治安が良く、安心して暮らせる」（11.8%）と続いています。

「住みやすい」と感じる理由（最も当てはまるもの）※上位10項目

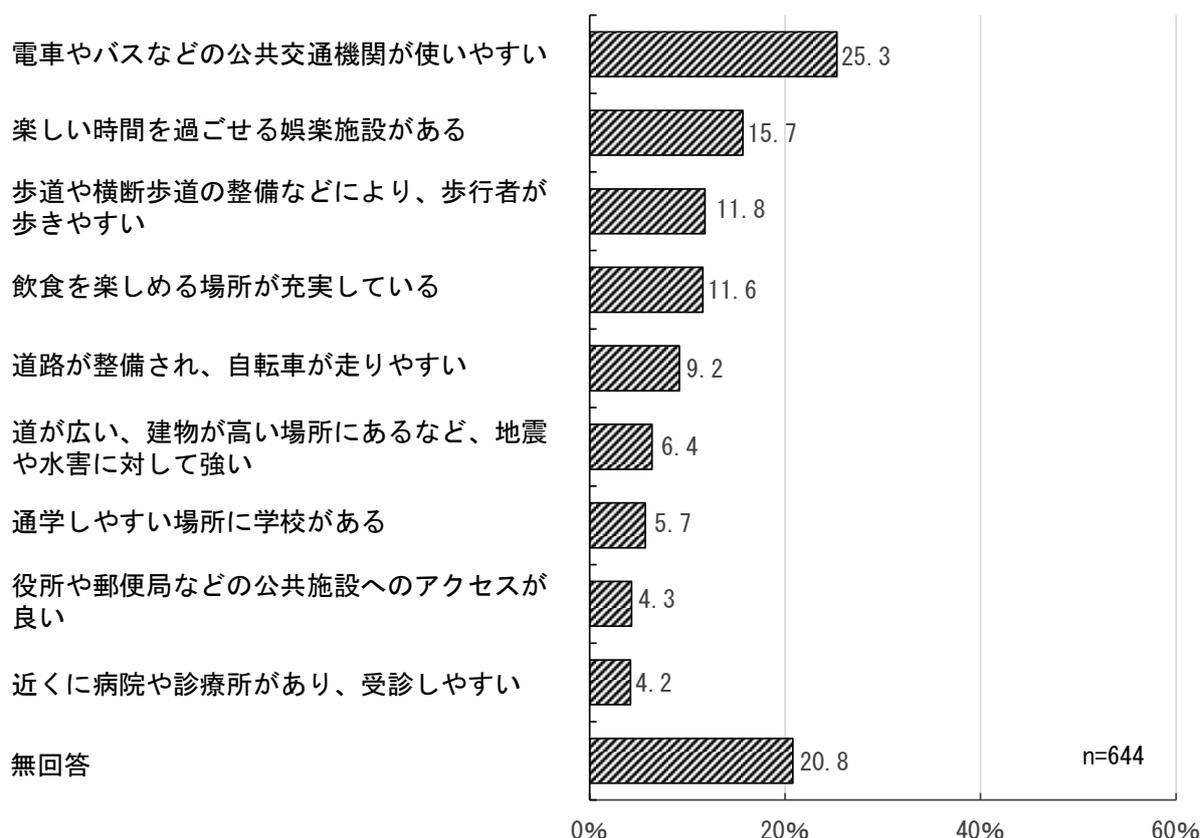


問16-2

あなたが、上富田町が「住みにくい」と感じる理由について、問15の各項目の中から最も不十分だと思うもの2つを選び、番号を記入してください。

- 上富田町が「住みにくい」と感じる理由（最も不十分だと思うもの）は、「電車やコミュニティバスなどの公共交通機関が使いやすい」が25.3%と最も多く、次いで「楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある」（15.7%）、「歩道や横断歩道の整備などにより、歩行者が歩きやすい」（11.8%）、「飲食を楽しめる場所が充実している」（11.6%）と続いています。

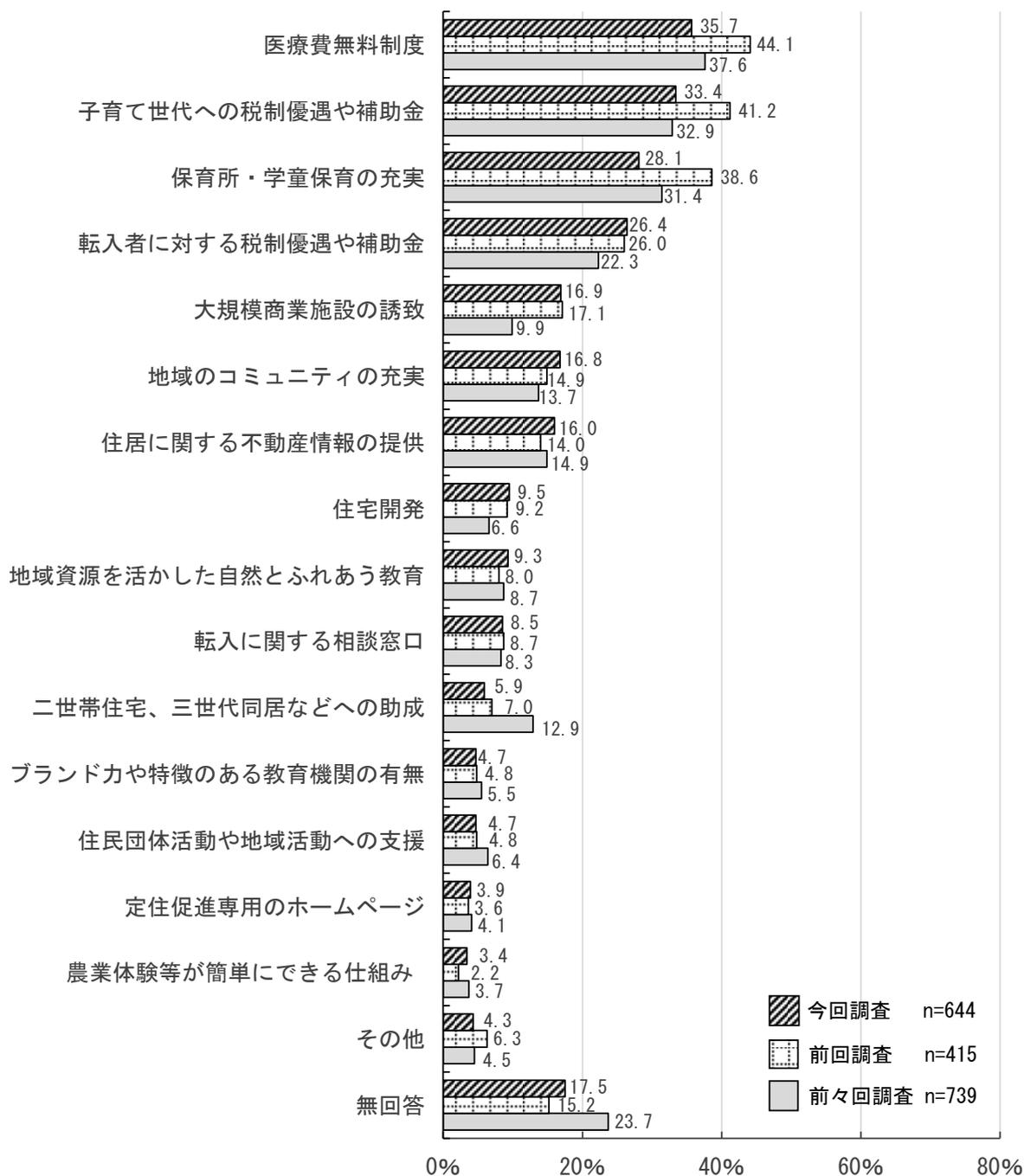
「住みにくい」と感じる理由（最も不十分だと思うもの）※上位10項目



問17

あなたが、住む場所を決めたり住宅を購入したりする際に、きっかけになり得る行政サービスは何ですか。（当てはまるものすべてに○）

- 住む場所を決めたり住宅を購入したりする際に、きっかけになり得る行政サービスは、「医療費無料制度」が35.7%と最も多く、次いで「子育て世代への税制優遇や補助金」(33.4%)、「保育所・学童保育の充実」(28.1%)、「転入者に対する税制優遇や補助金」(26.4%)と続いています。
- 過去調査と比べると、前回、前々回と比較しても上位のきっかけは変わっておらず、前回と比べ「医療費無料制度」が8.3%、前々回と比較すると1.9%減少しており、「子育て世代への税制優遇や補助金」が前回と比べ7.8%減少、前々回と比較すると0.5%増加しており、「保育所・学童保育の充実」が10.5%、前々回と比較すると3.3%減少しています。

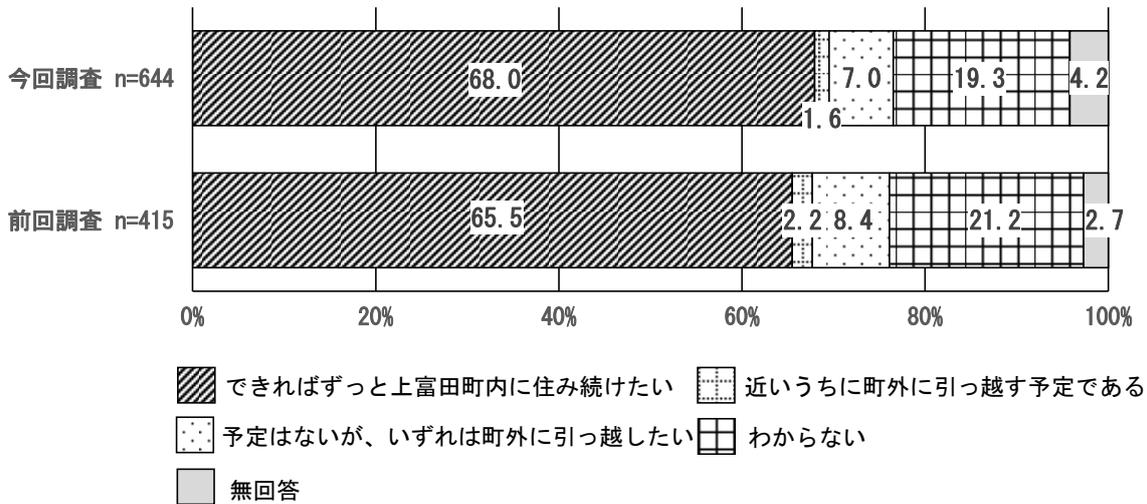


(\*) その他：防災対策・災害対策、交通利便性、土地・住宅取得支援等

問18

あなたは今後も上富田町に住み続けたいとお考えですか。（○は1つ）

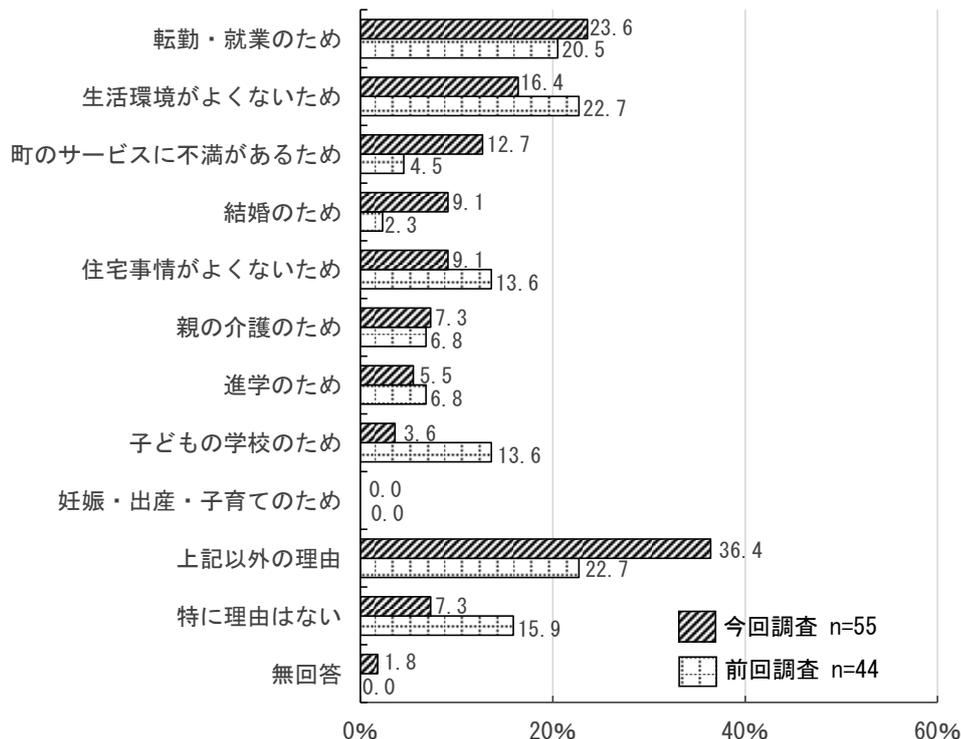
- 今後の定住意向は、「できればずっと上富田町内に住み続けたい」が68.0%と最も多く、次いで「わからない」(19.3%)、「予定はないが、いずれは町外へ引っ越したい」(7.0%)、と続いています。



問18-1

【問17で、「2. 近いうちに町外へ引っ越す予定である」、「3. 予定はないが、いずれは町外へ引っ越したい」を選択した方にうかがいます】  
引っ越す（引っ越したい）理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

- 「上記以外の理由」が36.4%で最も多く、次いで「転勤・就業のため」(23.6%)、「生活環境がよくないため」(16.4%)、「町のサービスに不満があるため」(12.7%)と続いています。
- 前回調査と比べて、「上記以外の理由」が13.7%、「町のサービスに不満があるため」が8.2%、「結婚のため」が6.8%と増加しており、「子どもの学校のため」が10.0%、「生活環境がよくないため」が6.3%減少しています。



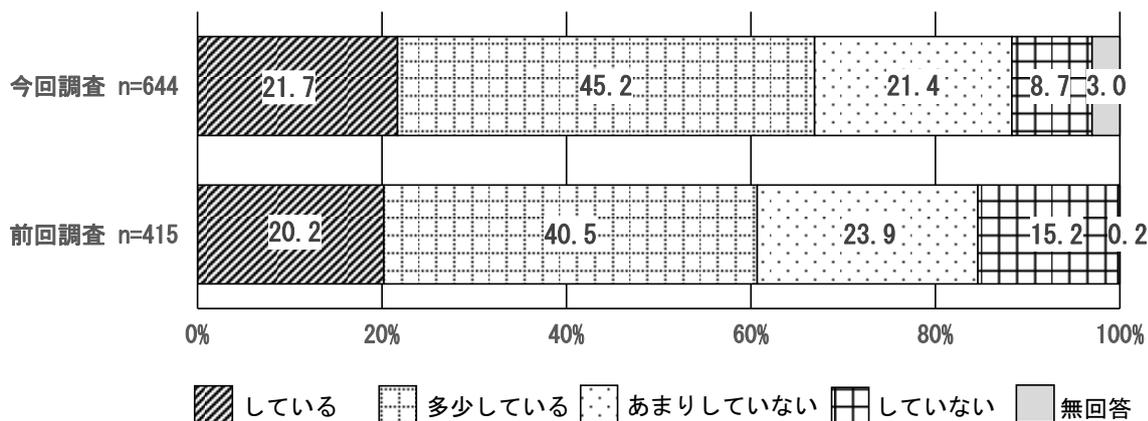
(\*) 上記以外の理由：老後に子どもの近くで住む、兄弟が住む他府県の施設に移る、利便性（買い物等）の良い場所に移りたい等

問19

あなたは、自分の健康増進のための取組み(食生活の改善や運動など)をしていますか。(〇は1つ)

- 健康増進の取組みは、「多少している」が45.2%と最も多く、次いで「している」(21.7%)、「あまりしていない」(21.4%)、「していない」(8.7%)と続いています。
- 過去調査と比べると、『している』は今回調査が66.9%、前回調査が60.7%となっており、前回から6.2%増加しています。
- 年齢別に見ると、『している』は、80歳以上が最も多く82.0%、次いで70~79歳が77.3%、20~29歳(73.2%)、19歳以下(71.5%)と続いています。逆に「していない」は、30歳~39歳が最も多く14.6%、次いで50~59歳が11.8%、20~29歳(9.8%)、60~69歳(9.4%)と続いています。

※『している』は「している」と「多少している」を足し合わせたもの



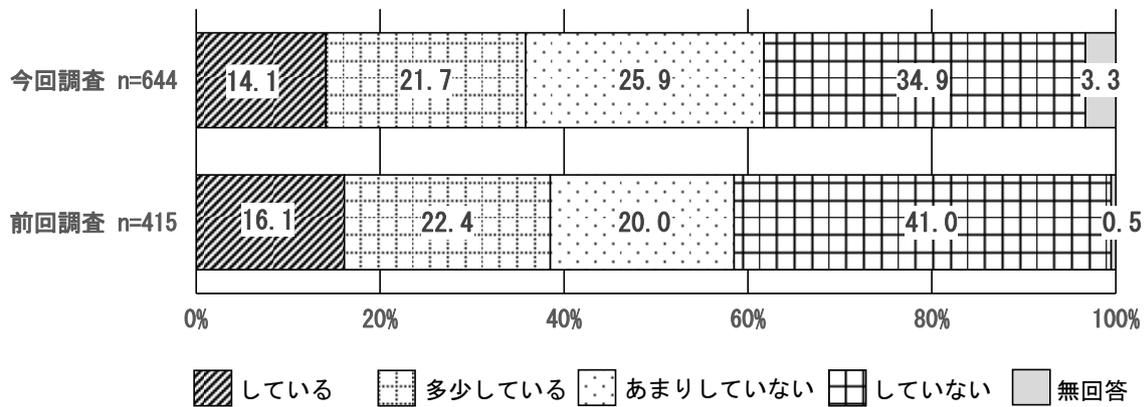
		n数	している	多少して いる	あまりして いない	していない	無回答	
全体		644	140	291	138	56	19	
			100.0%	21.7%	45.2%	21.4%	8.7%	3.0%
性別	男性	284	68	117	60	28	11	
			100.0%	23.9%	41.2%	21.1%	9.9%	3.9%
女性	353	69	171	77	28	8		
			100.0%	19.5%	48.4%	21.8%	7.9%	2.3%
年齢	19歳以下	14	4	6	2	1	1	
			100.0%	28.6%	42.9%	14.3%	7.1%	7.1%
	20~29歳	41	10	20	5	4	2	
			100.0%	24.4%	48.8%	12.2%	9.8%	4.9%
	30~39歳	89	10	42	20	13	4	
			100.0%	11.2%	47.2%	22.5%	14.6%	4.5%
	40~49歳	95	19	41	26	6	3	
			100.0%	20.0%	43.2%	27.4%	6.3%	3.2%
	50~59歳	93	13	42	25	11	2	
			100.0%	14.0%	45.2%	26.9%	11.8%	2.2%
60~69歳	149	37	60	34	14	4		
		100.0%	24.8%	40.3%	22.8%	9.4%	2.7%	
70~79歳	123	37	58	19	7	2		
		100.0%	30.1%	47.2%	15.4%	5.7%	1.6%	
80歳以上	39	10	22	6	0	1		
		100.0%	25.6%	56.4%	15.4%	0.0%	2.6%	

問20

あなたは、余暇にスポーツや文化・芸術に関する活動をしていますか。(〇は1つ)

- スポーツや文化・芸術に関する活動は、「していない」が34.9%と最も多く、次いで「あまりしていない」(25.9%)、「多少している」(21.7%)、「している」(14.1%)と続いています。
- 過去調査と比べると、『している』は今回調査が35.8%、前回調査が38.5%となっており、前回から2.7%減少しています。「していない」は前回から6.1%減少しています。
- 年齢別に見ると、『している』は、19歳以下が最も多く50.0%、次いで20～29歳が48.8%、60～69歳(37.6%)と続いています。逆に「していない」は、50歳～59歳が最も多く41.9%、次いで80歳以上が41.0%、60～69歳(37.6%)、70～79歳(37.4%)と続いています。

※『している』は「している」と「多少している」を足し合わせたもの



		n数	している	多少して いる	あまりして いない	していない	無回答
全体		644	91	140	167	225	21
		100.0%	14.1%	21.7%	25.9%	34.9%	3.3%
性別	男性	284	46	56	84	86	12
		100.0%	16.2%	19.7%	29.6%	30.3%	4.2%
性別	女性	353	44	84	82	134	9
		100.0%	12.5%	23.8%	23.2%	38.0%	2.5%
年齢	19歳以下	14	1	6	4	2	1
		100.0%	7.1%	42.9%	28.6%	14.3%	7.1%
	20～29歳	41	11	9	10	9	2
		100.0%	26.8%	22.0%	24.4%	22.0%	4.9%
	30～39歳	89	9	20	28	27	5
		100.0%	10.1%	22.5%	31.5%	30.3%	5.6%
	40～49歳	95	14	18	31	29	3
		100.0%	14.7%	18.9%	32.6%	30.5%	3.2%
	50～59歳	93	11	20	21	39	2
		100.0%	11.8%	21.5%	22.6%	41.9%	2.2%
60～69歳	149	24	32	33	56	4	
	100.0%	16.1%	21.5%	22.1%	37.6%	2.7%	
70～79歳	123	18	25	32	46	2	
	100.0%	14.6%	20.3%	26.0%	37.4%	1.6%	
80歳以上	39	3	10	8	16	2	
	100.0%	7.7%	25.6%	20.5%	41.0%	5.1%	

## 4. 上富田町のこれまでのまちづくりについて

問21

町が、今後新しい総合計画をつくるに当たり、これまで進めてきた次の各政策に関する①満足度と②今後の重要度について、考えをお聞かせください。（①と②それぞれ〇は1つ）

### ① 現在の満足度

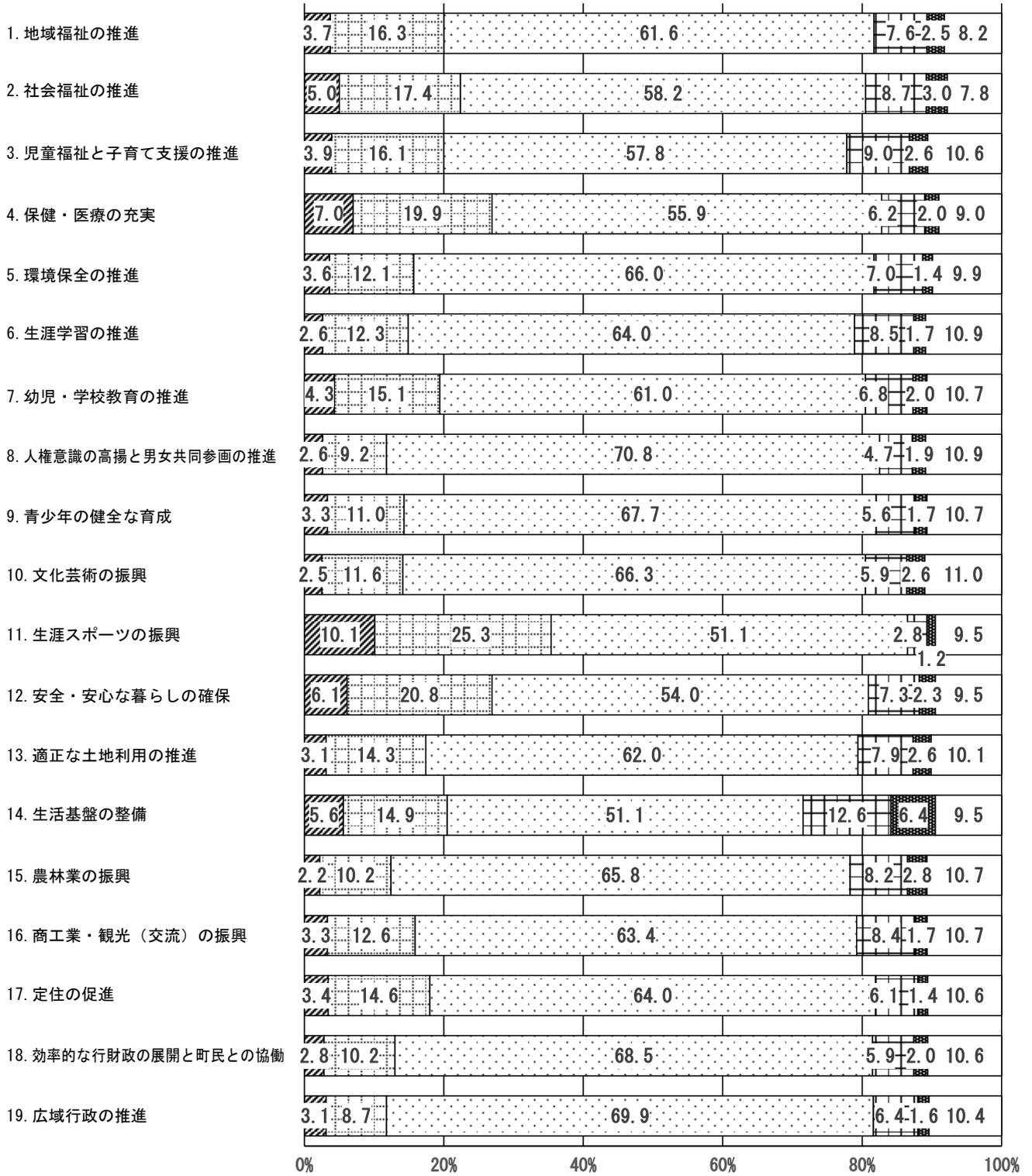
- 現在の満足度についての評価点が高い項目は、「生涯スポーツの振興」（3.444）、「保健・医療の充実」（3.259）、「安全・安心な暮らしの確保」（3.232）と続いています。その一方で、満足度評価点が低い項目は、「農林業の振興」（3.009）、「生活基盤の整備」（3.009）、「広域行政の推進」（3.061）と続いています。
- 過去調査と比べると、全ての政策項目で評価点が上昇しています。中でも、「生涯スポーツの振興」（1.068ポイント上昇）、「保健・医療の充実」（0.553ポイント上昇）、「地域福祉の推進」（0.379ポイント上昇）で評価点が大きく上昇しました。

※現在の満足度評価点は「満足5、やや満足4、普通3、やや不満2、不満1」として得点化し合計値をn数（無回答を除く）で割ったもの

政策項目	n数	現在の満足度 評価点	平均値： 3.120との差	前回調査 との差
1.地域福祉の推進	591	3.122	+0.002	+0.379
2.社会福祉の推進	594	3.138	+0.018	+0.374
3.児童福祉と子育て支援の推進	576	3.108	-0.012	+0.220
4.保健・医療の充実	586	3.259	+0.139	+0.553
5.環境保全の推進	580	3.105	-0.015	+0.209
6.生涯学習の推進	574	3.063	-0.057	+0.227
7.幼児・学校教育の推進	575	3.144	+0.024	+0.318
8.人権意識の高揚と男女共同参画の推進	574	3.068	-0.052	+0.220
9.青少年の健全な育成	575	3.096	-0.024	+0.250
10.文化芸術の振興	573	3.061	-0.059	+0.275
11.生涯スポーツの振興	583	3.444	+0.324	+1.068
12.安全・安心な暮らしの確保	583	3.232	+0.112	+0.362
13.適正な土地利用の推進	579	3.081	-0.039	+0.097
14.生活基盤の整備	583	3.009	-0.111	+0.019
15.農林業の振興	575	3.009	-0.111	+0.069
16.商工業・観光(交流)の振興	575	3.082	-0.038	+0.194
17.定住の促進	576	3.141	+0.021	+0.224
18.効率的な行財政の展開と町民との協働	576	3.066	-0.054	+0.172
19.広域行政の推進	577	3.061	-0.059	+0.111

(n=644)

①現在の満足度



満足
  やや満足
  普通
  やや不満
  不満
  無回答

## ② 今後の重要度

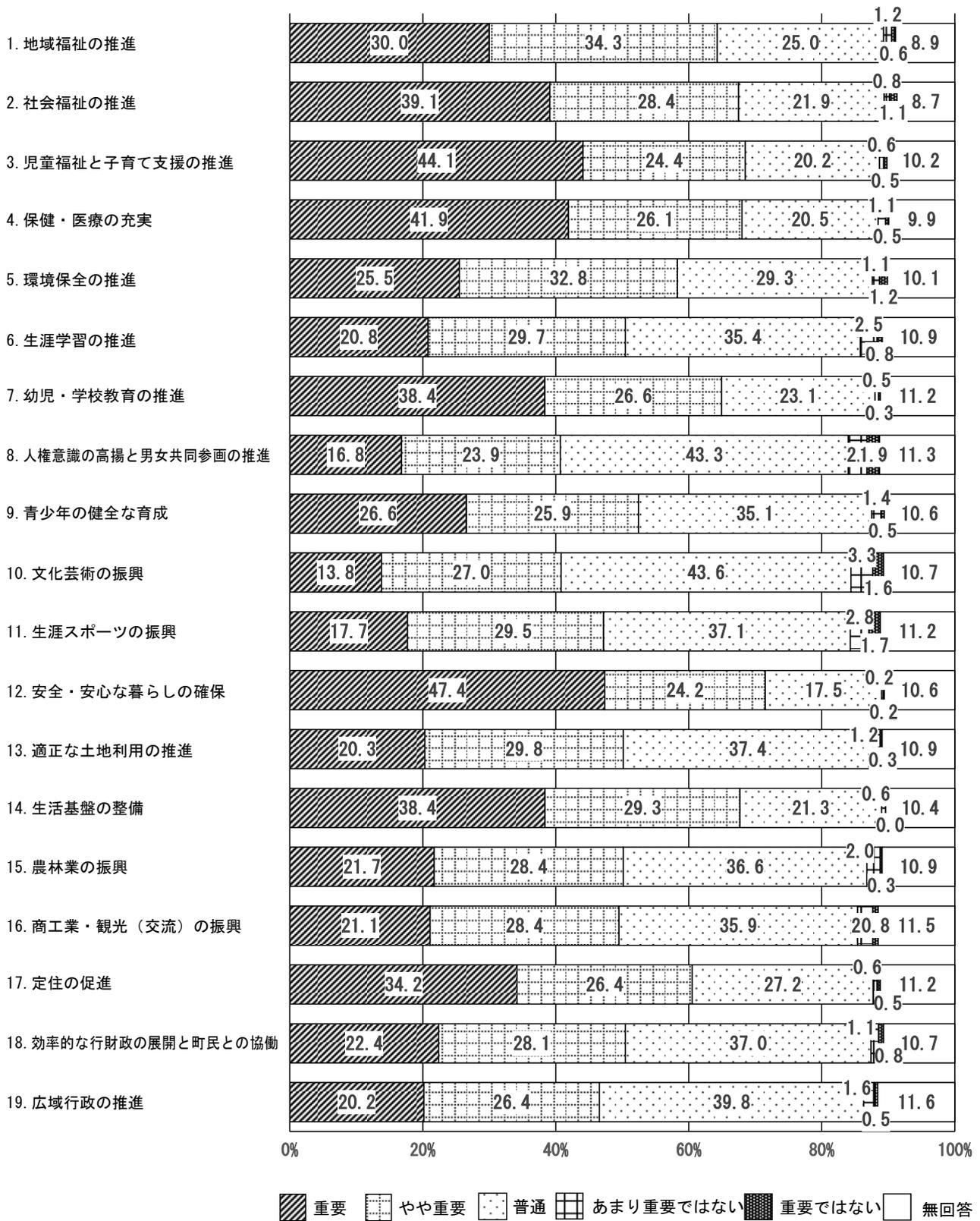
- 今後の重要度についての評価点が高い項目は、「安全・安心な暮らしの確保」（4.325）、「児童福祉と子育て支援の推進」（4.237）、「保健・医療の充実」（4.198）と続いています。その一方で、重要度評価点が低い項目は、「文化芸術の振興」（3.541）、「人権意識の高揚と男女共同参画の推進」（3.574）、「生涯スポーツの振興」（3.661）と続いています。
- 過去調査と比べると、「農林業の振興」が0.078ポイント上昇しました。その他にも、「地域福祉の推進」（0.077ポイント上昇）、「効率的な行財政の展開と町民との協働」（0.075ポイント上昇）、「広域行政の推進」（0.070ポイント上昇）、「生涯学習の推進」（0.055ポイント上昇）などで、重要度評価点が上昇しています。

※今後の重要度評価点は「重要5、やや重要4、普通3、あまり重要ではない2、重要ではない1」として得点化し合計値をn数（無回答を除く）で割ったもの

政策項目	n数	今後の重要度 評価点	平均値： 3.914との差	前回調査 との差
1.地域福祉の推進	587	4.007	+0.093	+0.077
2.社会福祉の推進	588	4.136	+0.222	-0.088
3.児童福祉と子育て支援の推進	578	4.237	+0.323	-0.099
4.保健・医療の充実	580	4.198	+0.284	-0.068
5.環境保全の推進	579	3.891	-0.023	-0.020
6.生涯学習の推進	574	3.754	-0.160	+0.055
7.幼児・学校教育の推進	572	4.150	+0.236	-0.074
8.人権意識の高揚と男女共同参画の推進	571	3.574	-0.340	+0.038
9.青少年の健全な育成	576	3.858	-0.056	+0.011
10.文化芸術の振興	575	3.541	-0.373	-0.003
11.生涯スポーツの振興	572	3.661	-0.253	+0.021
12.安全・安心な暮らしの確保	576	4.325	+0.411	-0.019
13.適正な土地利用の推進	574	3.770	-0.144	-0.011
14.生活基盤の整備	577	4.177	+0.263	+0.013
15.農林業の振興	574	3.777	-0.137	+0.078
16.商工業・観光(交流)の振興	570	3.754	-0.160	+0.002
17.定住の促進	572	4.049	+0.135	-0.031
18.効率的な行財政の展開と町民との協働	575	3.786	-0.128	+0.075
19.広域行政の推進	569	3.728	-0.186	+0.070

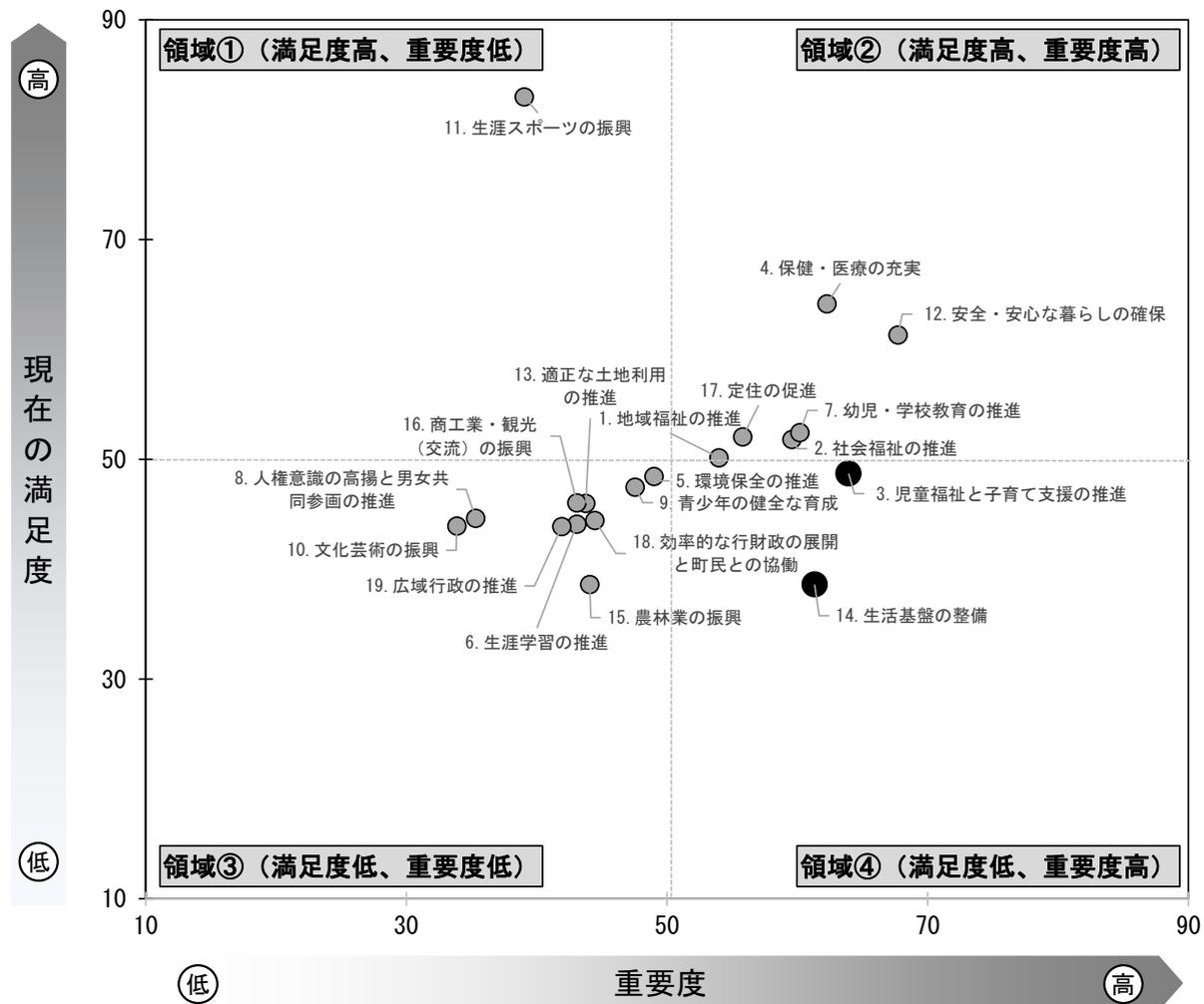
(n=644)

### ②今後の重要度



### ③ 満足度と重要度の関係

- 各政策項目の満足度と重要度の関係性を見ると、「領域④：（満足度低、重要度高）」に区分される政策は「児童福祉と子育て支援の推進」、「生活基盤の整備」の2件となっている。
- 「領域②：（満足度高、重要度高）」に区分されるのは、「地域福祉の推進」、「社会福祉の推進」、「保健・医療の充実」、「幼児・学校教育の推進」、「安全・安心な暮らしの確保」、「定住の促進」の6件となっている。



#### 【図表の見方】

マトリクス図は「現在の満足度」を縦軸に、「今後の重要度」を横軸にとって、各政策項目を整理したものです。

なお、評価点が特定の範囲に集中しており、マトリクス図がわかりにくくなるため、評価点を偏差値に変換しています。偏差値は、個々の政策項目の評価点が全体の平均値からどの程度離れているのかを基準に整理した値で、マトリクス図の縦軸・横軸とも“50.0”の位置が満足度と重要度の平均値に一致します。

平均の軸から各政策がどのように配置されるのかを整理することで、政策間の関係性をより明確に分析しやすくなります。

領域①：満足度が全項目の平均より高く、重要度は全項目の平均より低い

領域②：満足度が全項目の平均より高く、重要度も全項目の平均より高い

領域③：満足度が全項目の平均より低く、重要度も全項目の平均より低い

領域④：満足度が全項目の平均より低く、重要度は全項目の平均より高い

政策項目	現在の満足度 偏差値	今後の重要度 偏差値	領域区分
1.地域福祉の推進	50.1	54.0	領域②
2.社会福祉の推進	51.8	59.6	領域②
3.児童福祉と子育て支援の推進	48.7	63.9	領域④
4.保健・医療の充実	64.2	62.3	領域②
5.環境保全の推進	48.5	49.0	領域③
6.生涯学習の推進	44.1	43.1	領域③
7.幼児・学校教育の推進	52.4	60.2	領域②
8.人権意識の高揚と男女共同参画の推進	44.7	35.3	領域③
9.青少年の健全な育成	47.5	47.5	領域③
10.文化芸術の振興	44.0	33.9	領域③
11.生涯スポーツの振興	83.0	39.1	領域①
12.安全・安心な暮らしの確保	61.3	67.7	領域②
13.適正な土地利用の推進	46.0	43.8	領域③
14.生活基盤の整備	38.6	61.3	領域④
15.農林業の振興	38.6	44.1	領域③
16.商工業・観光(交流)の振興	46.1	43.1	領域③
17.定住の促進	52.1	55.8	領域②
18.効率的な行財政の展開と町民との協働	44.5	44.5	領域③
19.広域行政の推進	43.9	41.9	領域③

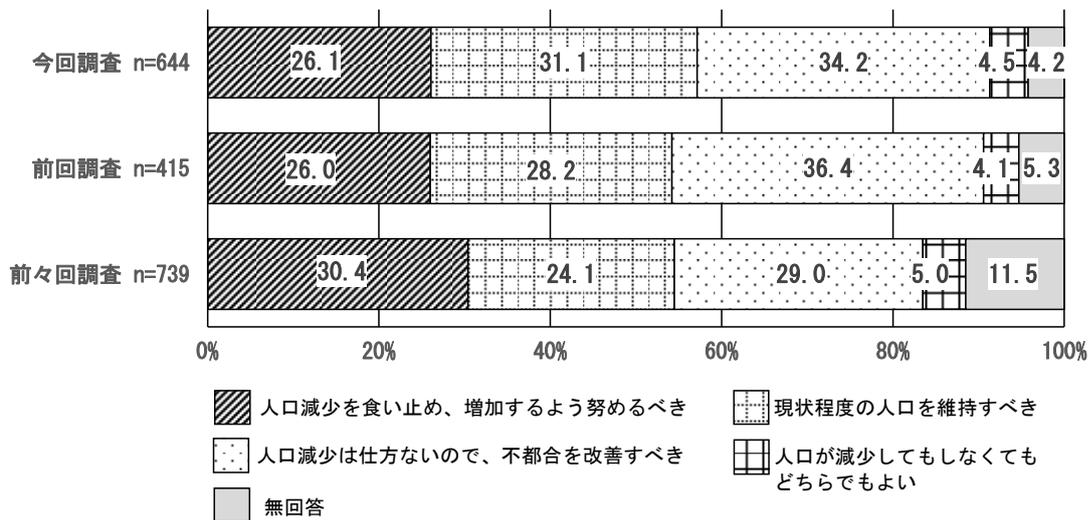
## 5. 新しいまちづくりの課題や対応策について

### 《人口減少社会・少子高齢化について》

問22

上富田町の人口が将来的に減少していくことについて、あなたの考えに最も当てはまるものを1つ選んでください。(〇は1つ)

- 人口減少についての考えは、「人口減少は仕方ないので、不都合を改善すべき」が34.2%と最も多くなっており、「現状程度の人口を維持すべき」(31.1%)が続きます。
- 過去調査と比べると、前々回調査では最も多かった「人口減少を食い止め、増加するよう努めるべき」が4.3%減少する一方で、「人口減少は仕方ないので、不都合を改善すべき」、「現状程度の人口を維持すべき」が5.2%増加しています。
- 年齢別に見ると、30～39歳、40～49歳、50～59歳では「人口減少は仕方ないので、不都合を改善すべき」が最も多く、19歳以下、20～29歳、70～79歳では、「現状程度の人口を維持すべき」が最も多くなっています。

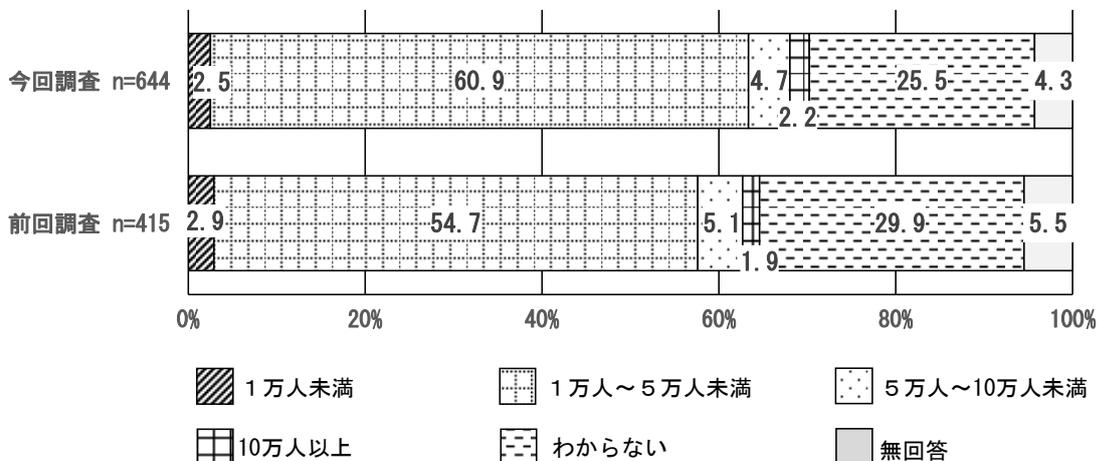


		n数	人口減少を食い止め、増加するよう努めるべき	現状程度の人口を維持すべき	人口減少は仕方ないので、不都合を改善すべき	人口が減少してもしなくてもどちらでもよい	無回答
全体		644	168	200	220	29	27
		100.0%	26.1%	31.1%	34.2%	4.5%	4.2%
性別	男性	284	90	73	101	6	14
		100.0%	31.7%	25.7%	35.6%	2.1%	4.9%
性別	女性	353	76	125	119	22	11
		100.0%	21.5%	35.4%	33.7%	6.2%	3.1%
年齢	19歳以下	14	3	7	3	1	0
		100.0%	21.4%	50.0%	21.4%	7.1%	0.0%
	20～29歳	41	12	17	9	2	1
		100.0%	29.3%	41.5%	22.0%	4.9%	2.4%
	30～39歳	89	19	26	33	6	5
		100.0%	21.3%	29.2%	37.1%	6.7%	5.6%
	40～49歳	95	25	31	34	2	3
		100.0%	26.3%	32.6%	35.8%	2.1%	3.2%
	50～59歳	93	11	21	51	6	4
		100.0%	11.8%	22.6%	54.8%	6.5%	4.3%
60～69歳	149	43	42	52	8	4	
	100.0%	28.9%	28.2%	34.9%	5.4%	2.7%	
70～79歳	123	43	44	26	3	7	
	100.0%	35.0%	35.8%	21.1%	2.4%	5.7%	
80歳以上	39	12	11	12	1	3	
	100.0%	30.8%	28.2%	30.8%	2.6%	7.7%	

問23

令和7年6月末現在、上富田町の人口は、15,643人です。あなたは将来、何人くらいの規模のまちに住みたいと考えていますか。(〇は1つ)

- 住みたいまちの規模は、「1万人～5万人未満」が60.9%と最も多く、次いで「わからない」(25.5%)と続いています。
- 過去調査と比べると、「1万人～5万人未満」が前回調査から6.2%増加しています。

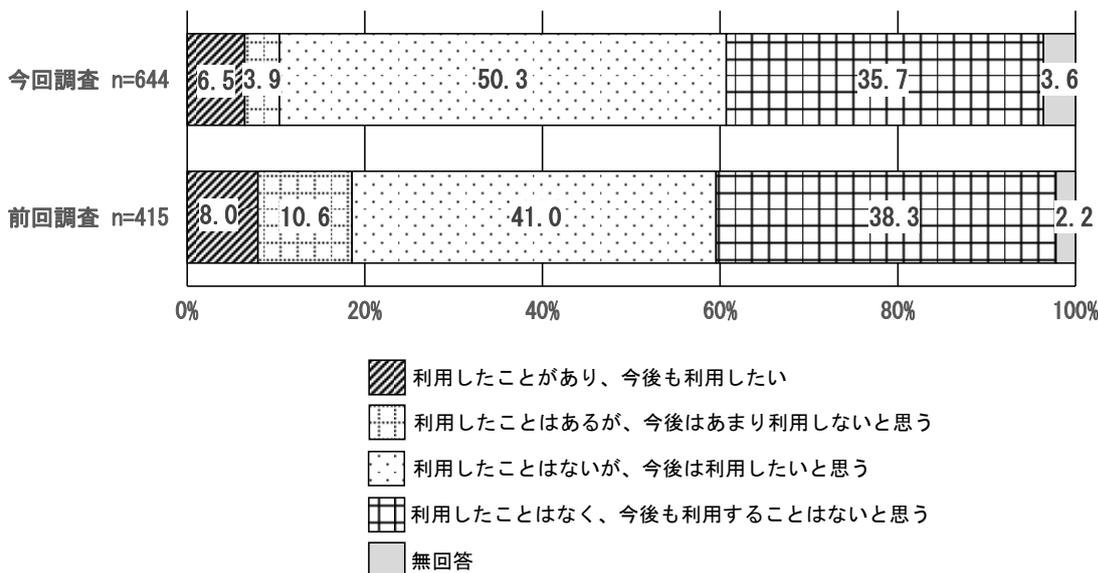


《生活基盤の整備について》

問24

上富田町では、町内周回バスとして、どなたでもご利用可能な「くちくまのコミュニティバス」を運行しています(小学生以下、70歳以上、障がい者、運転免許証を自主返納された方の割引制度あり)。この「くちくまのコミュニティバス」に関するあなたのご認識として当てはまるものを1つ選んでください。(〇は1つ)

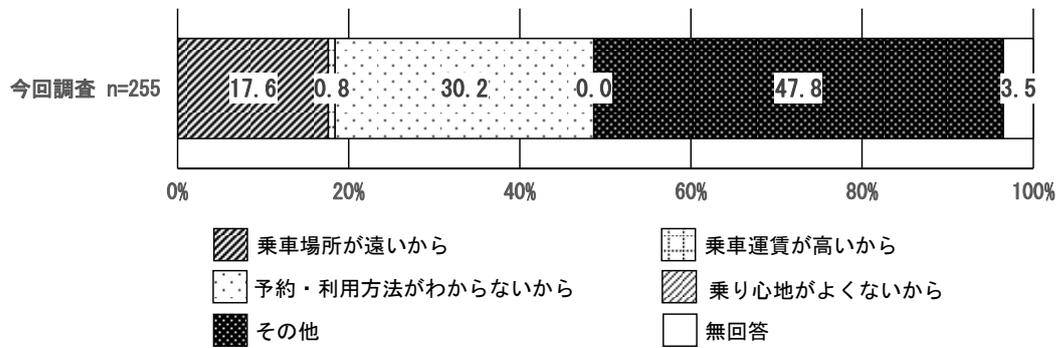
- 「くちくまのコミュニティバス」の利用については、「利用したことはないが、今後は利用したいと思う」が50.3%で最も多く、次いで「利用したことはなく、今後もしも利用することはないと思う」(35.7%)と続いています。
- 過去調査と比べると、「利用したことはないが、今後は利用したいと思う」が前回調査から9.3%増加する一方で、「利用したことがあり、今後は利用したい」が1.5%、「利用したことはあるが、今後はあまり利用しないと思う」が6.7%減少しています。



問24-1

問24で「2. 今後はあまり利用しないと思う」、「4. 今後も利用することはないと思う」を選択した方にうかがいます】  
 利用しない理由は、何ですか。（〇は1つ）

- 利用しない理由は、「その他」が47.8%と最も多く、次いで「予約・利用方法がわからないから」（30.2%）、「乗車場所が遠いから」（17.6%）と続いています。
- 「その他」の内容は「自家用車で移動するため」、「（運行本数・時間帯など）利便性の悪さ」と回答した方が多くを占めています。

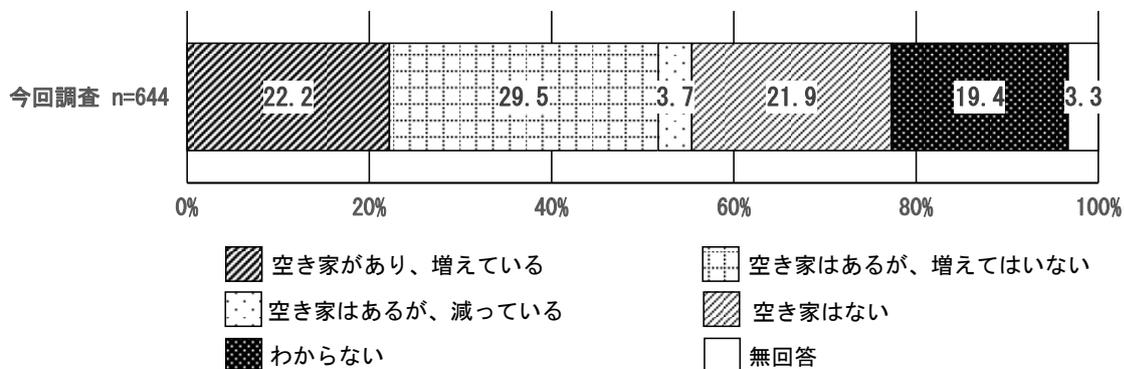


(\*) その他：自家用車があるから、運転できるから、バスの運行本数が少ない、予約が必要である点が不便、利用したい時間が合わない、土日に運休している等

問25

空き家は町の景観だけでなく、災害時の倒壊や火災の危険性、防犯上の問題などがあり住みやすさにも影響します。自宅周辺の空き家の状況についてお教えてください。（〇は1つ）

- 空き家については、「空き家はあるが、増えてはいない」が29.5%、「空き家があり、増えている」（22.2%）、「空き家はない」（21.9%）と続いています。
- 全地域で「空き家はあるが、増えてはいない」「空き家はあるが、減っている」「空き家はない」の3つの合計では、55.1%となっています。
- 地域別では、「空き家があり、増えている」が「下鮎川」が最も多く55.6%、次いで「岩崎」（44.4%）、「朝来」（28.3%）と続いています。
- 「空き家はあるが、増えてはいない」「空き家はあるが、減っている」「空き家はない」の3つの合計では、「市ノ瀬」（64.0%）、「生馬」（62.5%）、「南紀の台」（60.9%）「岡」（59.3%）と続いています。

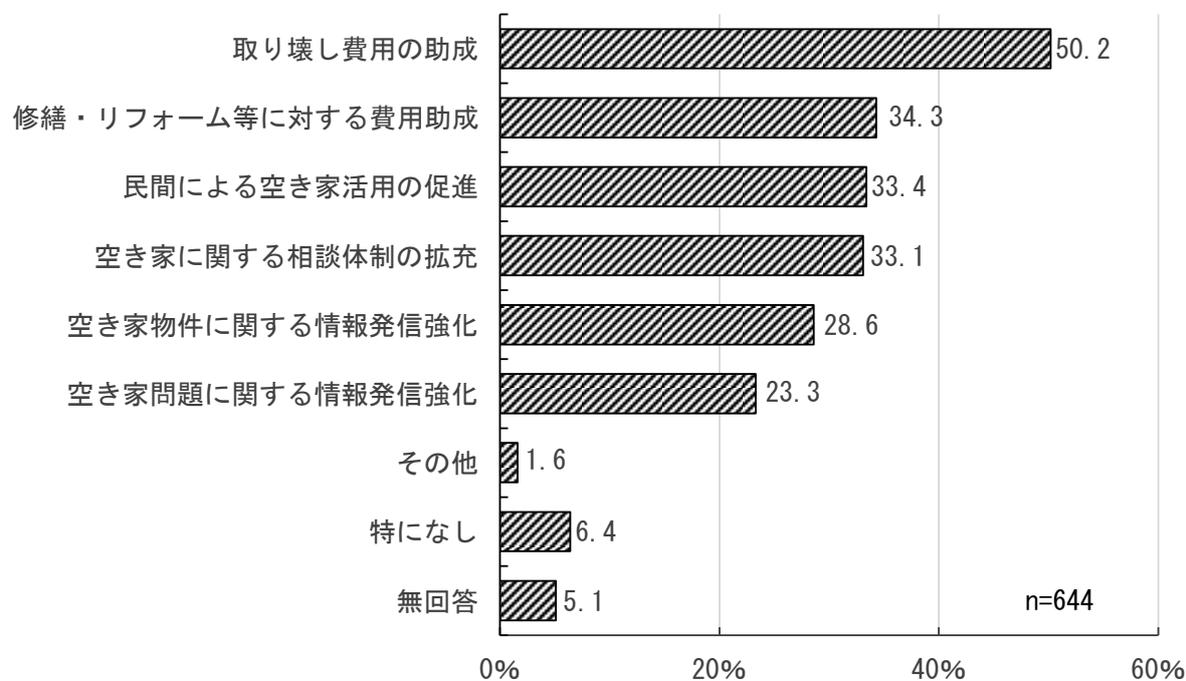


		n数	空き家があり、増えている	空き家はあるが、増えてはいない	空き家はあるが、減っている	空き家はない	わからない	無回答
地域別	下鮎川	9	5	3	1	0	0	0
		100.0%	55.6%	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	市ノ瀬	75	11	28	3	17	13	3
		100.0%	14.7%	37.3%	4.0%	22.7%	17.3%	4.0%
	岡	59	11	21	2	12	11	2
		100.0%	18.6%	35.6%	3.4%	20.3%	18.6%	3.4%
	岩田	93	20	25	2	22	16	8
		100.0%	21.5%	26.9%	2.2%	23.7%	17.2%	8.6%
	生馬	64	9	21	1	18	15	0
		100.0%	14.1%	32.8%	1.6%	28.1%	23.4%	0.0%
南紀の台	115	21	32	8	29	24	1	
	100.0%	18.3%	27.8%	7.0%	25.2%	20.9%	0.9%	
朝来	219	62	57	7	40	46	7	
	100.0%	28.3%	26.0%	3.2%	18.3%	21.0%	3.2%	
岩崎	9	4	3	0	2	0	0	
	100.0%	44.4%	33.3%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	

問26

空き家の発生を抑え、または空き家を有効活用していくためにも、上富田町が取り組むべきことは何ですか。（当てはまるものすべてに○）

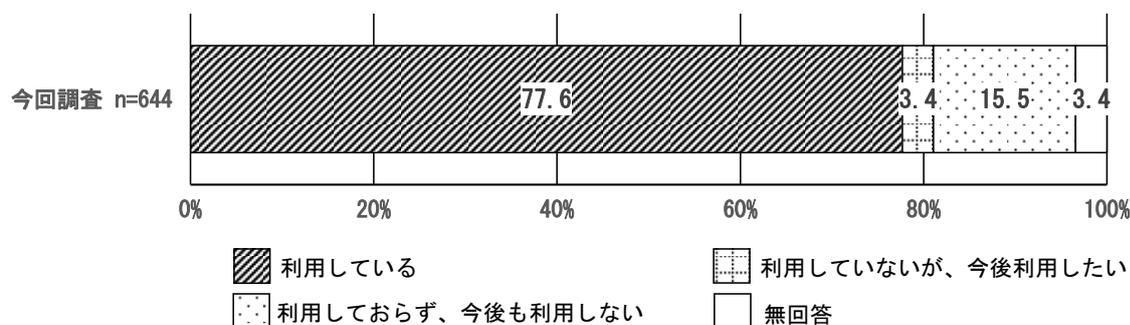
- 上富田町が取り組むべきことについては、「取り壊し費用の助成」（50.2%）が最も多く、次いで、「修繕・リフォーム等に対する費用助成」（34.3%）「民間による空き家活用の促進」（33.4%）、「空き家に関する相談体制の拡充」（33.1%）と続いています。



(\*）その他：空き家の売却・活用支援（販売仲介・登記補助）、残置物の処分補助、法改正、空き家に対する税金上乗せ等

問27 あなたは、インターネットを利用していますか。（〇は1つ）

- インターネットの利用については、「利用している」が77.6%、「利用しておらず、今後も利用しない」が15.5%と続いています。
- 全体では「利用していないが、今後利用したい」を含めると、81.0%となり、19歳以下では100%、20～29歳（92.7%）、30～39歳（94.4%）、40～49歳（96.8%）、50～59歳（93.5%）と非常に高くなっています。

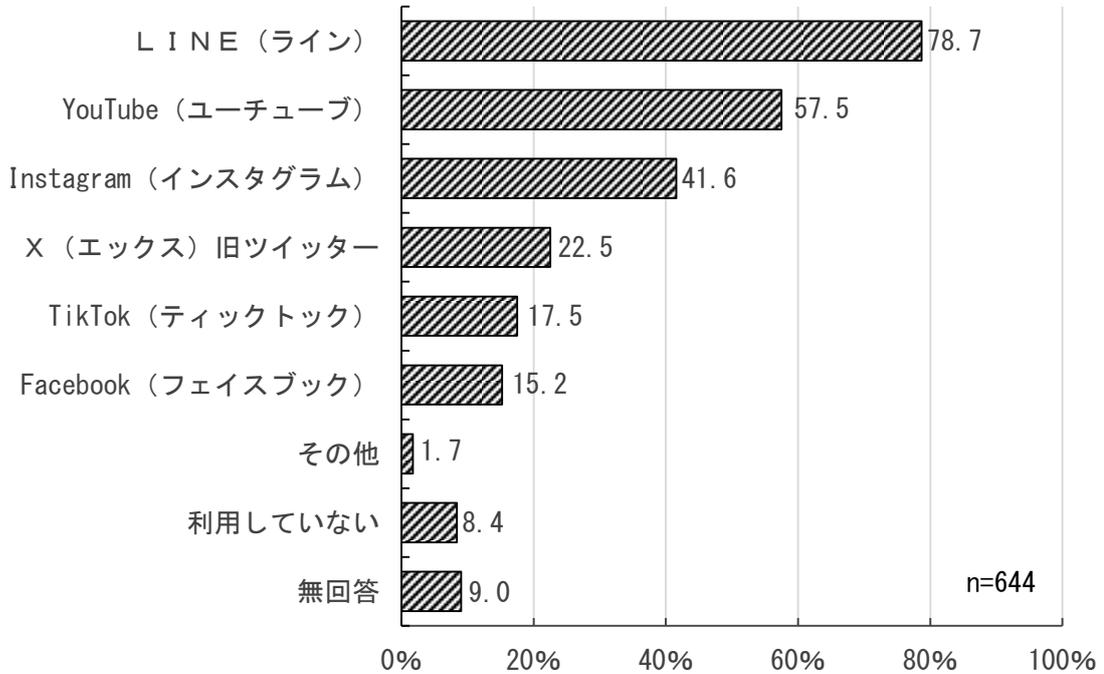


		n数	利用している	利用していないが、今後利用したい	利用しておらず、今後も利用しない	無回答
全体		644	500	22	100	22
		100.0%	77.6%	3.4%	15.5%	3.4%
性別	男性	284	216	15	42	11
		100.0%	76.1%	5.3%	14.8%	3.9%
女性	女性	353	277	7	58	11
		100.0%	78.5%	2.0%	16.4%	3.1%
年齢	19歳以下	14	13	1	0	0
		100.0%	92.9%	7.1%	0.0%	0.0%
	20～29歳	41	38	0	1	2
		100.0%	92.7%	0.0%	2.4%	4.9%
	30～39歳	89	84	0	1	4
		100.0%	94.4%	0.0%	1.1%	4.5%
	40～49歳	95	92	1	0	2
		100.0%	96.8%	1.1%	0.0%	2.1%
	50～59歳	93	87	0	5	1
		100.0%	93.5%	0.0%	5.4%	1.1%
60～69歳	149	119	8	16	6	
	100.0%	79.9%	5.4%	10.7%	4.0%	
70～79歳	123	64	11	44	4	
	100.0%	52.0%	8.9%	35.8%	3.3%	
80歳以上	39	3	1	32	3	
	100.0%	7.7%	2.6%	82.1%	7.7%	

問28

利用しているまたは利用したいSNSは何ですか。（当てはまるものすべてに○）

- SNSについては、「LINE（ライン）」が最も多く78.7%、次いで、「YouTube（ユーチューブ）」（57.5%）、「Instagram（インスタグラム）」（41.6%）と続いています。
- 最も利用が多いLINE（ライン）については、19歳以下（92.9%）、20～29歳（90.2%）、30～39歳（94.4%）、40～49歳（94.7%）、50～59歳（91.4%）と利用率が9割を超えています。



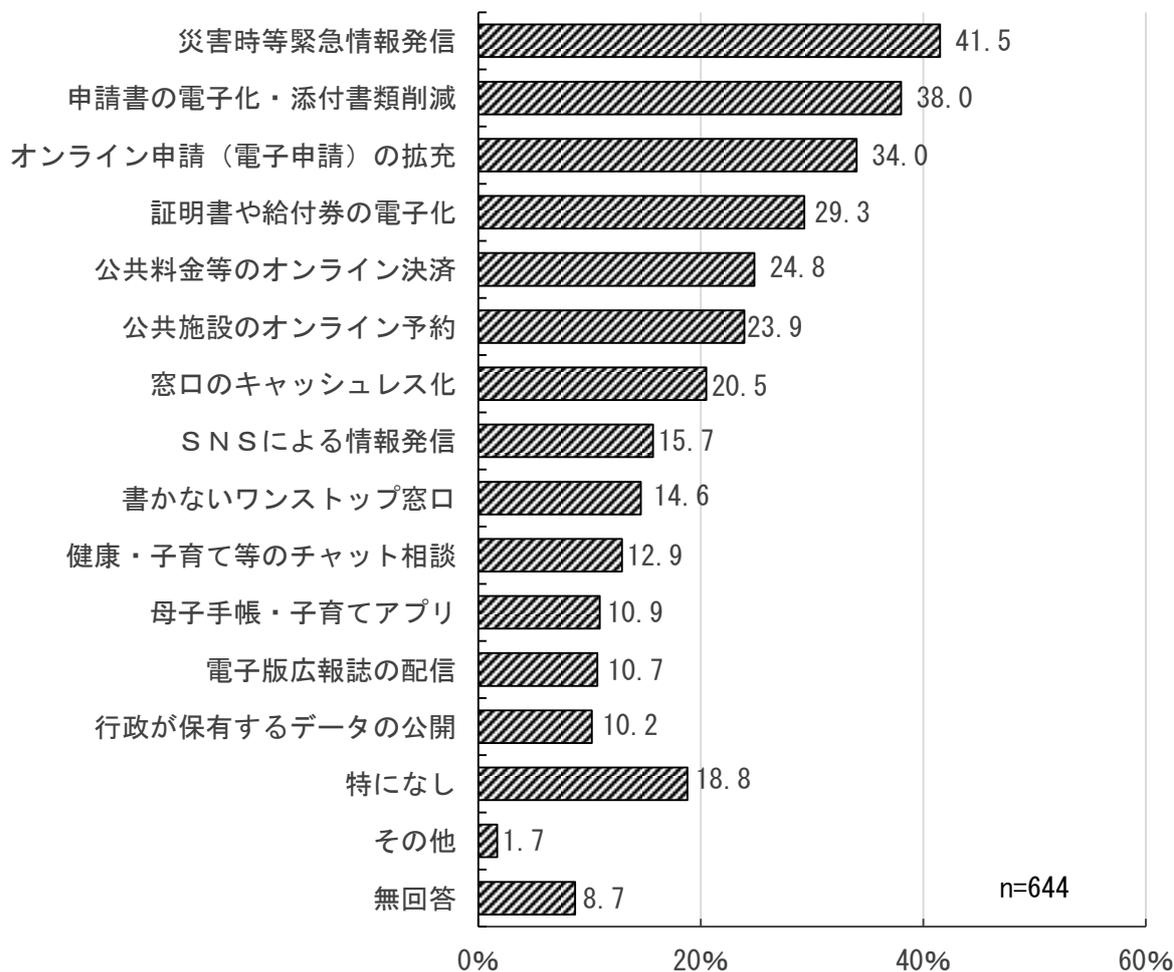
(\*) その他：note 等

		n数	LINE	ユーチューブ	インスタグラム	X	TikTok	Facebook	その他	利用していない	無回答
全体		644	507	370	268	145	113	98	11	54	58
		100.0%	78.7%	57.5%	41.6%	22.5%	17.5%	15.2%	1.7%	8.4%	9.0%
性別	男性	284	211	165	96	64	44	47	6	33	23
		100.0%	74.3%	58.1%	33.8%	22.5%	15.5%	16.5%	2.1%	11.6%	8.1%
	女性	353	291	200	170	78	67	50	5	20	35
		100.0%	82.4%	56.7%	48.2%	22.1%	19.0%	14.2%	1.4%	5.7%	9.9%
年齢別	19歳以下	14	13	12	10	8	10	1	0	1	0
		100.0%	92.9%	85.7%	71.4%	57.1%	71.4%	7.1%	0.0%	7.1%	0.0%
	20～29歳	41	37	35	35	28	20	6	1	1	2
		100.0%	90.2%	85.4%	85.4%	68.3%	48.8%	14.6%	2.4%	2.4%	4.9%
	30～39歳	89	84	72	66	44	21	26	1	0	4
		100.0%	94.4%	80.9%	74.2%	49.4%	23.6%	29.2%	1.1%	0.0%	4.5%
	40～49歳	95	90	68	62	24	24	21	1	1	2
		100.0%	94.7%	71.6%	65.3%	25.3%	25.3%	22.1%	1.1%	1.1%	2.1%
	50～59歳	93	85	58	42	22	15	19	0	2	2
		100.0%	91.4%	62.4%	45.2%	23.7%	16.1%	20.4%	0.0%	2.2%	2.2%
60～69歳	149	123	79	46	17	20	16	5	9	10	
	100.0%	82.6%	53.0%	30.9%	11.4%	13.4%	10.7%	3.4%	6.0%	6.7%	
70～79歳	123	68	42	7	2	3	8	2	24	24	
	100.0%	55.3%	34.1%	5.7%	1.6%	2.4%	6.5%	1.6%	19.5%	19.5%	
80歳以上	39	7	4	0	0	0	1	1	16	13	
	100.0%	17.9%	10.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	2.6%	41.0%	33.3%	

問29

行政サービスのデジタル化により、どのような手続きの効率化や行政サービスができることを期待しますか（当てはまるものすべてに○）

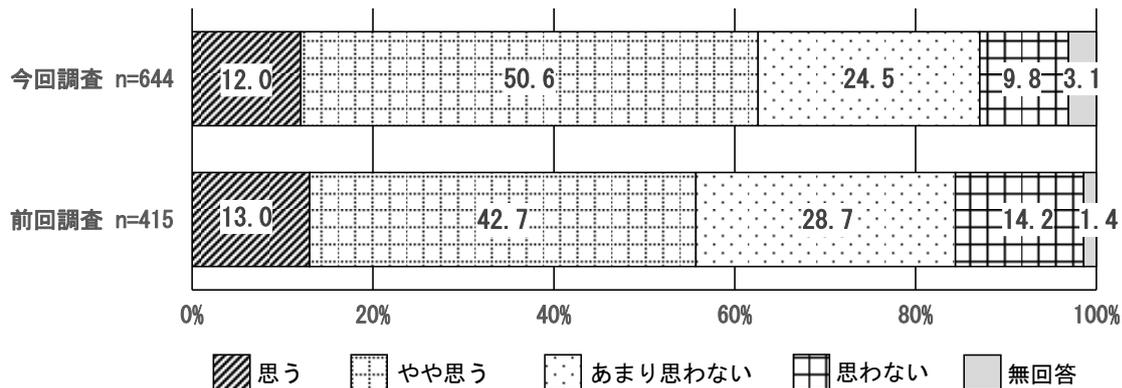
- 行政サービスのデジタル化については、「災害時等緊急情報発信」（41.5%）が最も多く、次いで、「申請書の電子化・添付書類削減」（38.0%）、「オンライン申請（電子申請）の拡充」（34.0%）「証明書や給付券の電子化」（29.3%）と続いています。



(\*) その他：デジタル化に期待していない、高齢者にはハードルが高い

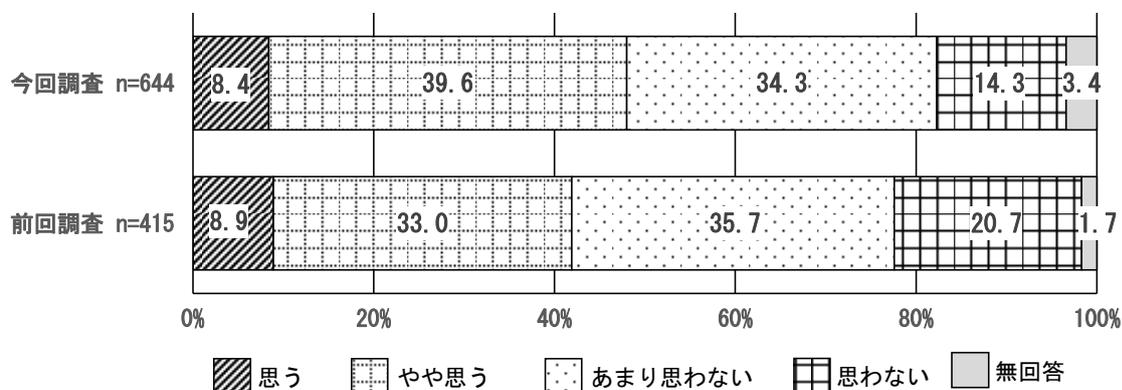
**問30** あなたは、大地震に対し、上富田町は安心できる町だと思いますか。（○は1つ）

- 大地震に対し、安心できる町については、「やや思う」が50.6%と最も多く、次いで「あまり思わない」（24.5%）、「思わない」（9.8%）、「思う」（12.0%）、「無回答」（3.1%）と続いています。
- 過去調査と比べると、「やや思う」が7.9%増加する一方で、「あまり思わない」、「思わない」がそれぞれ4.2%、4.4%減少しています。



**問31** あなたは、水害に対し、上富田町は安心できる町だと思いますか。（○は1つ）

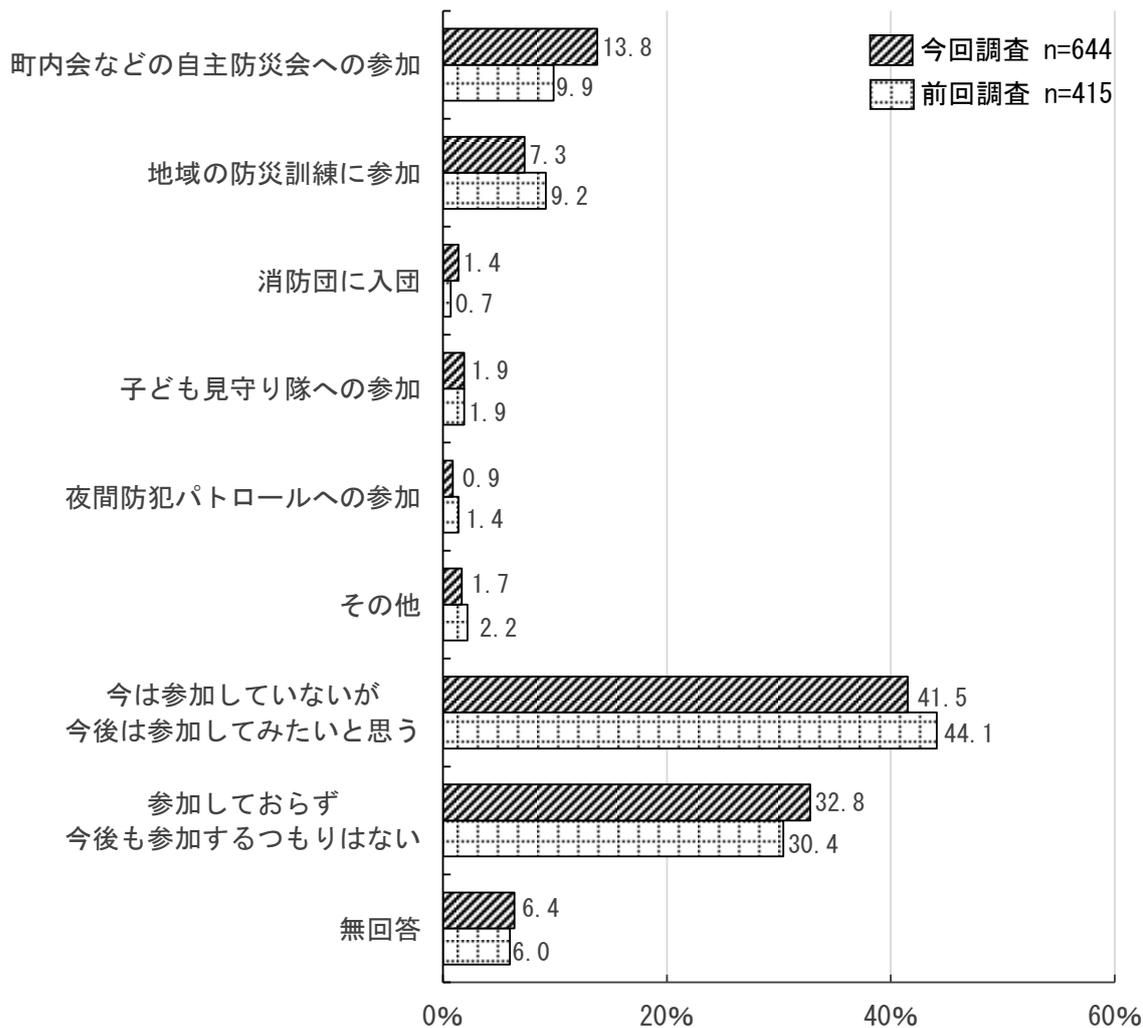
- 水害に対し、安心できる町については、「やや思う」が39.6%と最も多く、次いで「あまり思わない」（34.3%）、「思わない」（14.3%）、「思う」（8.4%）、「無回答」（3.4%）と続いています。
- 過去調査と比べると、「やや思う」が前回調査から6.6%増加する一方で、「あまり思わない」、「思わない」がそれぞれ1.4%、6.4%減少しています。



問32

あなたは、地域でどのような防災・防犯活動に参加していますか。（当てはまるものすべてに○）

- 地域での防災・防犯活動への参加については、「今は参加していないが、今後は参加してみたいと思う」が41.5%と最も多く、次いで「参加しておらず、今後も参加するつもりはない」（32.8%）と続いています。
- 参加している防災・防犯活動は、「町内会などの自主防災会への参加」が13.8%、「地域の防災訓練に参加」が7.3%と多くなっています。
- 過去調査と比べると、「今は参加していないが、今後は参加してみたいと思う」が2.6%減少する一方で、「参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が2.4%増加しています。

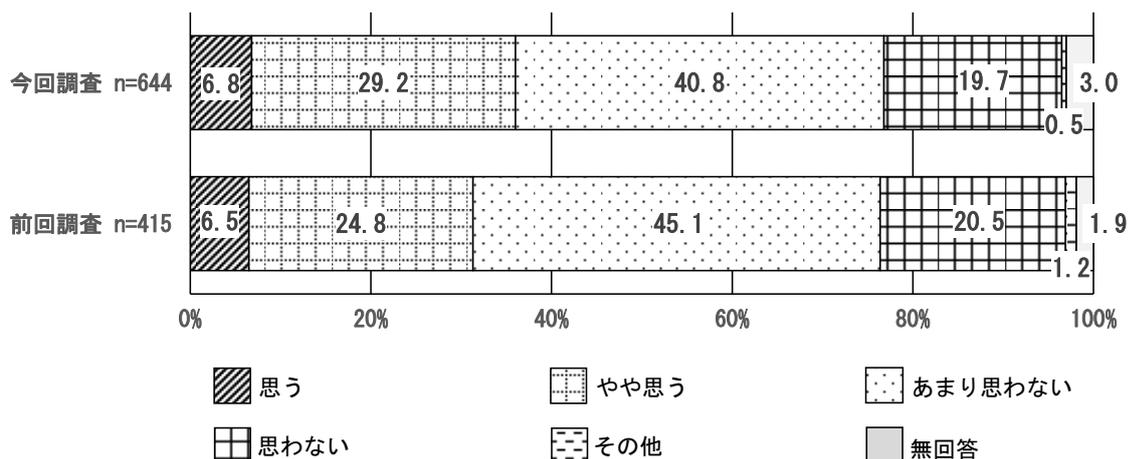


(\*）その他：高齢や病気のため何もできない等

問33

あなたは、歩行者や自転車利用者にとって、お住まいの地域の交通は安全だと思いますか。(〇は1つ)

- 歩行者や自転車利用者にとって居住地の交通が安全だと思うかについては、「あまり思わない」が40.8%と最も多く、次いで「やや思う」(29.2%)、「思わない」(19.7%)、「思う」(6.8%)と続いています。
- 地域別に見ると、南紀の台では「思わない」が32.2%と最も高く、次いで、朝来(23.7%)、市下鮎川(22.2)と続き、「あまり思わない」、「思わない」を合わせた割合では、下鮎川が77.8%と最も多く、南紀の台(71.3%)、朝来(71.2%)と続いています。

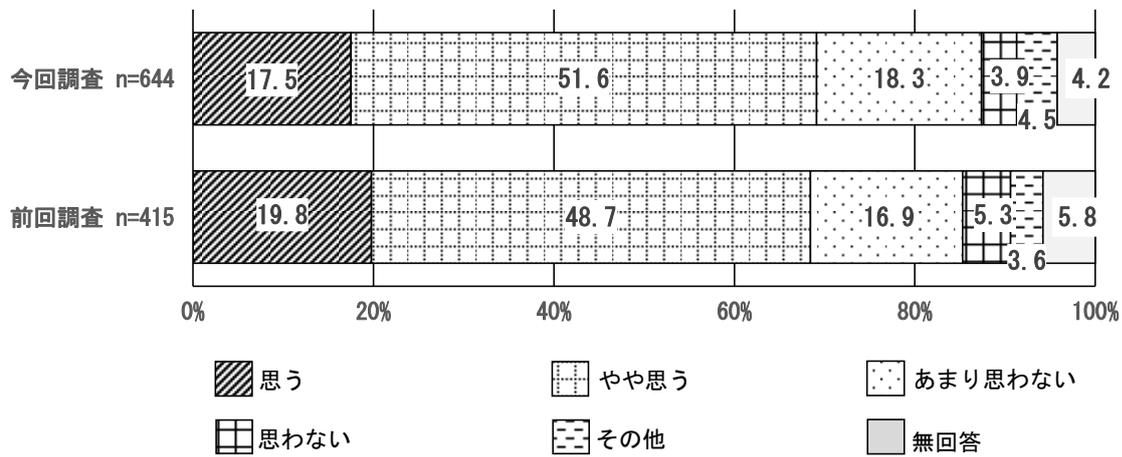


(\*) その他：道が狭い等

		n数	思う	やや思う	あまり思 わない	思わない	その他	無回答
全体		644	44	188	263	127	3	19
		100.0%	6.8%	29.2%	40.8%	19.7%	0.5%	3.0%
居住地	下鮎川	9	0	2	5	2	0	0
		100.0%	0.0%	22.2%	55.6%	22.2%	0.0%	0.0%
	市ノ瀬	75	4	37	27	5	0	2
		100.0%	5.3%	49.3%	36.0%	6.7%	0.0%	2.7%
	岡	59	6	29	13	9	0	2
		100.0%	10.2%	49.2%	22.0%	15.3%	0.0%	3.4%
	岩田	93	8	22	40	14	1	8
		100.0%	8.6%	23.7%	43.0%	15.1%	1.1%	8.6%
	生馬	64	8	23	25	8	0	0
		100.0%	12.5%	35.9%	39.1%	12.5%	0.0%	0.0%
南紀の台	115	8	23	45	37	1	1	
	100.0%	7.0%	20.0%	39.1%	32.2%	0.9%	0.9%	
朝来	219	10	46	104	52	1	6	
	100.0%	4.6%	21.0%	47.5%	23.7%	0.5%	2.7%	
岩崎	9	0	5	4	0	0	0	
	100.0%	0.0%	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%	

問34 あなたは、上富田町は人権が尊重されている町だと思いますか。（○は1つ）

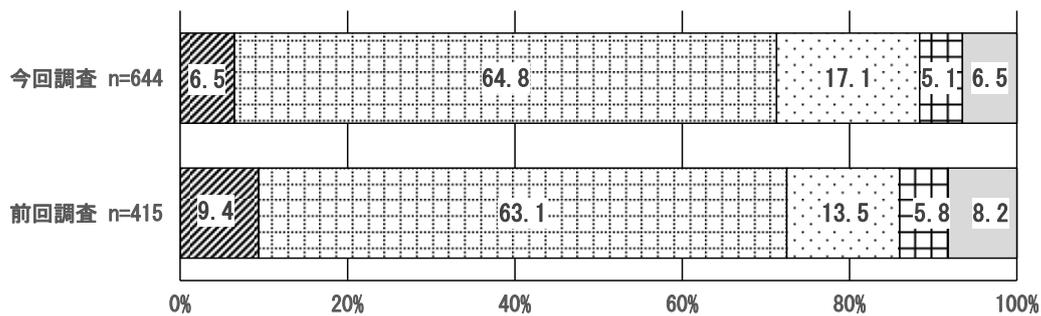
- 上富田町は人権が尊重されている町だと思うかについては、「やや思う」が51.6%と最も多く、次いで「あまり思わない」（18.3%）、「思う」（17.5%）と続いています。
- 過去調査と比べると、「思う」と「やや思う」を合わせた割合は69.1%で、前回調査（68.5%）から0.6%増加しています。



(\*) その他：よくわからない、人権問題は国レベルの問題である等

問35 行政サービスの提供には住民の皆様の負担（税金）が伴いますが、地方自治体を取り巻く環境が厳しさを増すなか、行財政改革を進めていく上で、行政サービスと住民の負担のバランスについて、どのようにお考えですか。（○は1つ）

- 行政サービスと住民の負担のバランスについては、「行政サービスを維持するために、ある程度の住民の負担は仕方がない」が64.8%と最も多くなっています。
- 過去調査と比べると、「行政サービスの水準が低下しても、住民の負担は下げべきと思う」（17.1%）が、前回調査から3.6%増えています。
- 性別、年齢別に見ると、男女、各年齢層ともに「行政サービスを維持するために、ある程度の住民の負担は仕方がない」が最も多くなっています。



- 今後も行政サービスの向上が必要であり、そのために住民の負担が増えても仕方がない
- 行政サービスを維持するために、ある程度の住民の負担は仕方がない
- 行政サービスの水準が低下しても、住民の負担は下げべきと思う
- その他
- 無回答

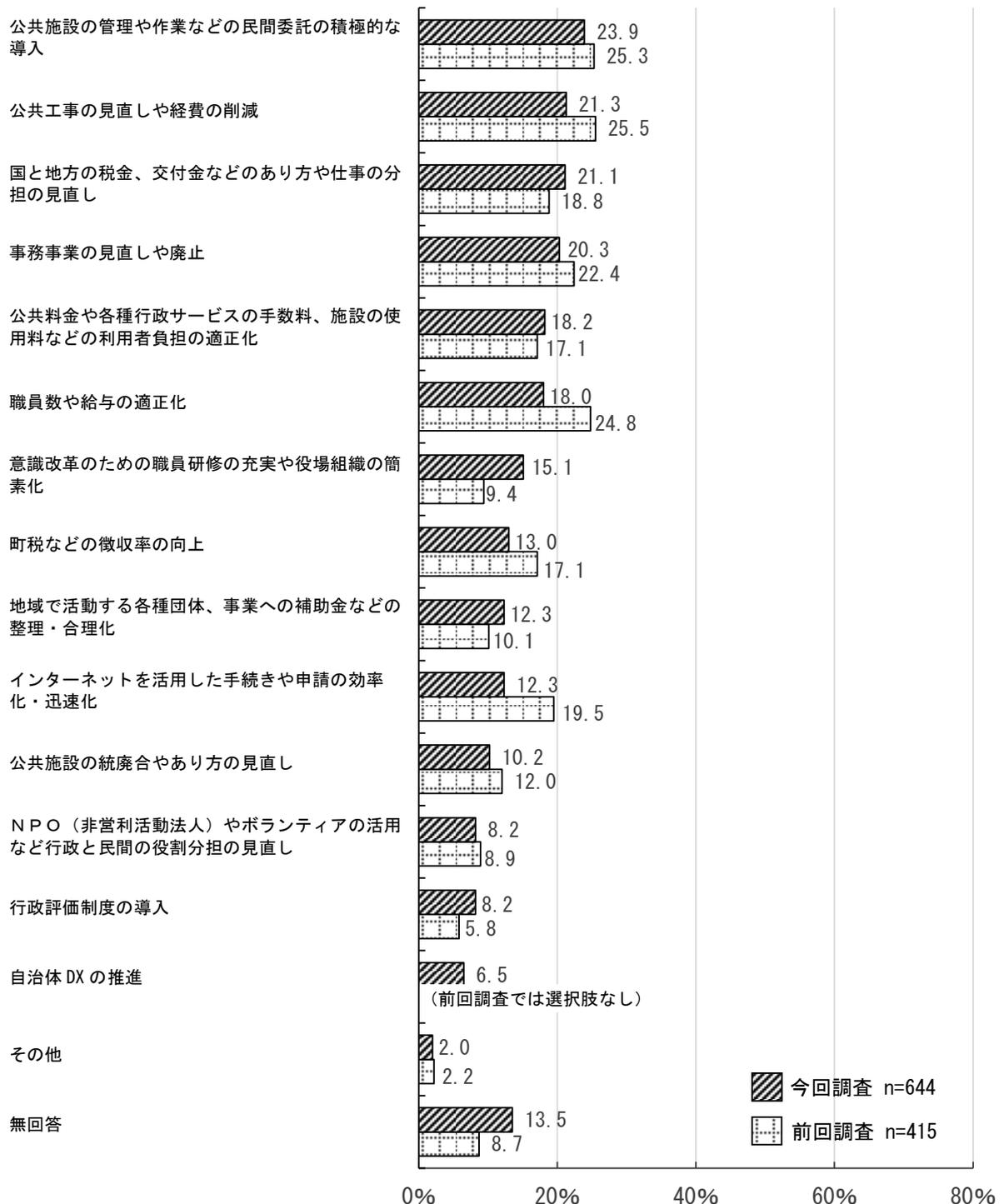
(\*) その他：無駄の削減・行政効率化を求める、住民負担の軽減、サービス水準を維持した行政効率化等

		n数	今後も行政サービスの向上が必要であり、そのために住民の負担が増えても仕方がない	行政サービスを維持するために、ある程度の住民の負担は仕方がない	行政サービスの水準が低下しても、住民の負担は下げべき	その他	無回答
全体		644	42	417	110	33	42
		100.0%	6.5%	64.8%	17.1%	5.1%	6.5%
性別	男性	284	25	174	52	17	16
		100.0%	8.8%	61.3%	18.3%	6.0%	5.6%
女性	353	17	239	56	15	26	
		100.0%	4.8%	67.7%	15.9%	4.2%	7.4%
年齢	19歳以下	14	3	7	4	0	0
		100.0%	21.4%	50.0%	28.6%	0.0%	0.0%
	20～29歳	41	3	32	3	0	3
		100.0%	7.3%	78.0%	7.3%	0.0%	7.3%
	30～39歳	89	11	57	11	4	6
		100.0%	12.4%	64.0%	12.4%	4.5%	6.7%
	40～49歳	95	6	63	17	6	3
		100.0%	6.3%	66.3%	17.9%	6.3%	3.2%
	50～59歳	93	4	58	21	7	3
		100.0%	4.3%	62.4%	22.6%	7.5%	3.2%
60～69歳	149	10	92	27	9	11	
	100.0%	6.7%	61.7%	18.1%	6.0%	7.4%	
70～79歳	123	3	85	18	6	11	
	100.0%	2.4%	69.1%	14.6%	4.9%	8.9%	
80歳以上	39	2	23	8	1	5	
	100.0%	5.1%	59.0%	20.5%	2.6%	12.8%	

問36

上富田町では、現在、事務事業の見直しなどを進めています。今後も、効率的・効果的な行政サービスを提供するためには、あなたは、どのような行財政改革を優先して実施すべきだと思いますか。（〇は3つまで）

- 優先して実施すべき行財政改革は、「公共施設の管理や作業などの民間委託の積極的な導入」が23.9%と最も多く、次いで「公共工事の見直しや経費の削減」（21.3%）、「国と地方の税金、交付金などのあり方や仕事の分担の見直し」（21.1%）、「事務事業の見直しや廃止」（20.3%）、「公共料金や各種行政サービスの手数料、施設の使用料などの利用者負担の適正化」（18.2%）と続いています。
- 過去調査と比べると、「インターネットを活用した手続きや申請の効率化・迅速化」、「職員数や給与の適正化」が、それぞれ前回調査から7.2%、6.8%減少しています。



(\*) その他：民間活力の活用、行事の見直し、行政人員・議員数の削減

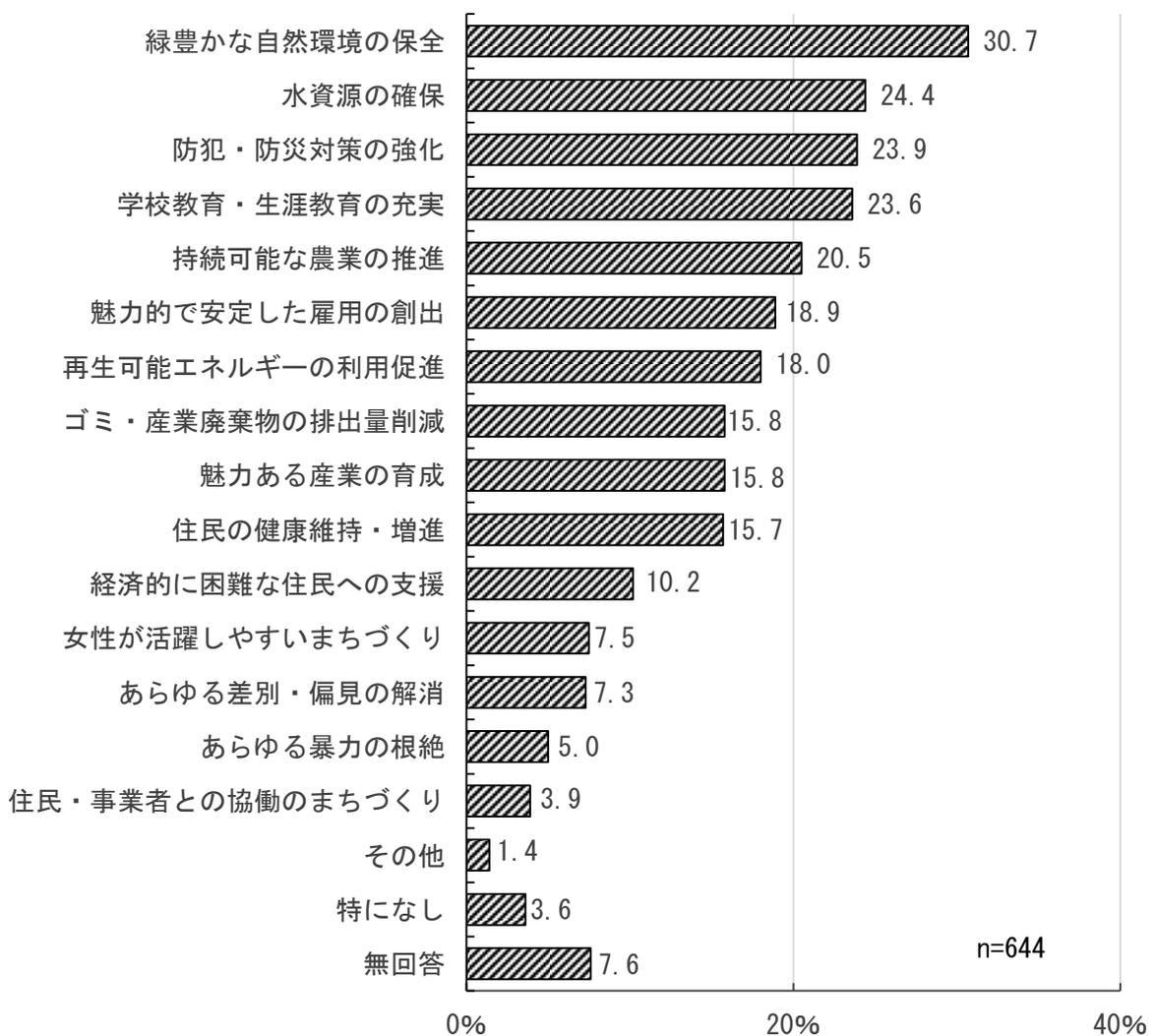
## 6. 今後の上富田町について

### 《SDGsについて》

問37

上富田町が支援している「持続可能な開発目標（SDGs）」は、「すべての人が幸せに暮らせる世界」をつくるための世界共通目標です。この目標達成に貢献するため、注力すべき取組は次のうちどれだと思いますか。（〇は3つまで）

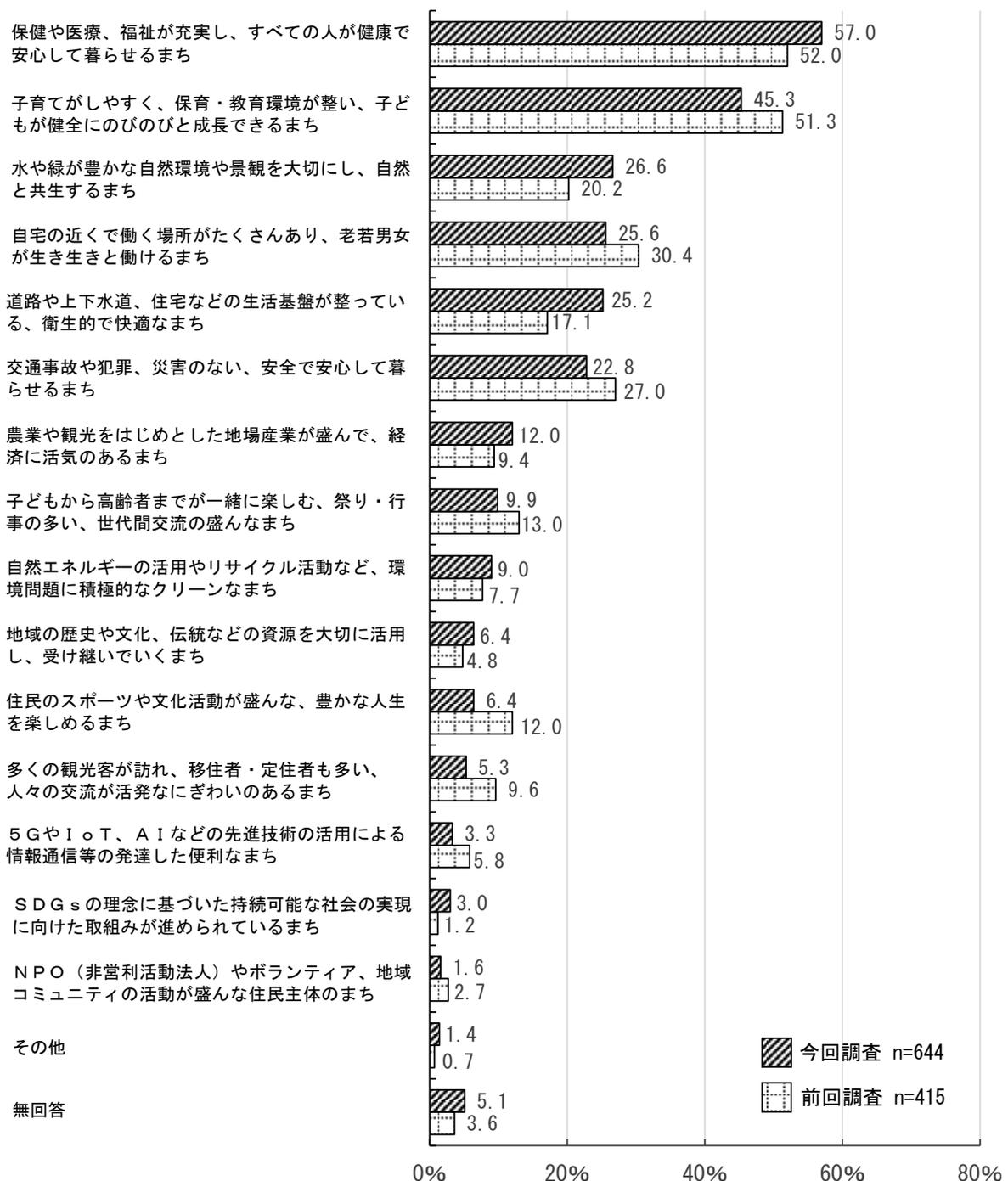
- 持続可能な開発目標（SDGs）の注力すべき取組については、「緑豊かな自然環境の保全」（30.7%）が最も多く、次いで「水資源の確保」（24.4%）、「防犯・防災対策の強化」（23.9%）、「学校教育・生涯教育の充実」（23.6%）、「持続可能な農業の推進」（20.5%）と続いています。



(\*) その他：現実に即した情報発信、若者が暮らしやすいまちづくり、SDGsの達成は本当に可能か等

あなたは、5年～10年後の上富田町の将来の姿として、どのようなものが最も望ましいと思われますか。（〇は3つまで）

- 5年～10年後の上富田町の将来の姿として望ましいものは、「保健や医療、福祉が充実し、すべての人が健康で安心して暮らせるまち」（57.0%）が最も多く、「子育てがしやすく、保育・教育環境が整い、子どもが健全にのびのびと成長できるまち」（45.3%）、「水や緑が豊かな自然環境や景観を大切にし、自然と共生するまち」（26.6%）と続いています。
- 過去調査と比べると、「保健や医療、福祉が充実し、すべての人が健康で安心して暮らせるまち」が前回調査から5.0%、「水や緑が豊かな自然環境や景観を大切にし、自然と共生するまち」が6.4%増えており、「子育てがしやすく、保育・教育環境が整い、子どもが健全にのびのびと成長できるまち」が6.0%減少しています。



(\*) その他：子ども・高齢者に寄り添った情報発信、教育予算の充実（図書館の充実等）等







第5次上富田町総合計画策定に関する住民アンケート調査  
結果報告書

---

令和8年1月

上富田町役場 振興課 企画・商工観光班

〒649-2192 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来763番地

電話：0739-34-2370 FAX：0739-47-4005